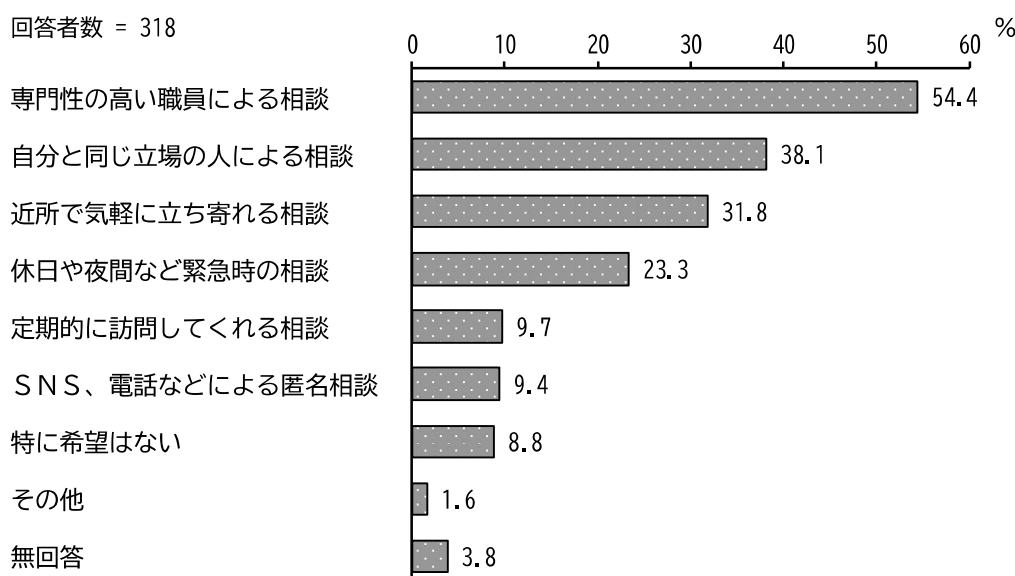


問 50 あなた（やご家族の方）は、どのような相談制度があれば、より便利だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「専門性の高い職員による相談」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「自分と同じ立場の人による相談」の割合が 38.1%、「近所で気軽に立ち寄れる相談」の割合が 31.8%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体では、「専門性の高い職員による相談」、「SNS、電話などによる匿名相談」の割合が減少しています。また、知的障害のある方では、「SNS、電話などによる匿名相談」の割合が減少しています。



### 【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	近所で気軽に立ち寄れる相談	休日や夜間など緊急時の相談	専門性の高い職員による相談	自分と同じ立場の人による相談	定期的に訪問してくれる相談	特に希望はない	SNS、電話などによる匿名相談	その他	無回答
全 体	318	101	74	173	121	31	28	30	5	12
	100.0	31.8	23.3	54.4	38.1	9.7	8.8	9.4	1.6	3.8
身体障害	175	50	44	91	77	16	14	16	4	7
	100.0	28.6	25.1	52.0	44.0	9.1	8.0	9.1	2.3	4.0
知的障害	206	76	51	123	75	25	16	20	2	8
	100.0	36.9	24.8	59.7	36.4	12.1	7.8	9.7	1.0	3.9
精神障害	5	-	-	3	3	1	-	1	-	1
	100.0	-	-	60.0	60.0	20.0	-	20.0	-	20.0
難病	58	16	18	33	21	7	4	6	3	1
	100.0	27.6	31.0	56.9	36.2	12.1	6.9	10.3	5.2	1.7
無回答	5	1	-	2	1	-	2	-	-	-
	100.0	20.0	-	40.0	20.0	-	40.0	-	-	-

## 【年齢別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	近所で気軽に立ち寄れる相談	休日や夜間など緊急時の相談	専門性の高い職員による相談	自分と同じ立場の人による相談	定期的に訪問してくれる相談	特に希望はない	SNS、電話などによる匿名相談	その他	無回答
全体	318	101	74	173	121	31	28	30	5	12
	100.0	31.8	23.3	54.4	38.1	9.7	8.8	9.4	1.6	3.8
0～2歳	11	3	4	4	6	1	-	2	-	-
	100.0	27.3	36.4	36.4	54.5	9.1	-	18.2	-	-
3～5歳	39	15	15	24	21	5	-	3	1	1
	100.0	38.5	38.5	61.5	53.8	12.8	-	7.7	2.6	2.6
6～8歳	51	11	7	31	22	4	8	4	-	2
	100.0	21.6	13.7	60.8	43.1	7.8	15.7	7.8	-	3.9
9～11歳	58	20	12	33	22	6	3	3	1	2
	100.0	34.5	20.7	56.9	37.9	10.3	5.2	5.2	1.7	3.4
12～14歳	74	24	17	33	25	5	7	9	2	5
	100.0	32.4	23.0	44.6	33.8	6.8	9.5	12.2	2.7	6.8
15歳以上	78	28	18	44	22	9	10	8	1	2
	100.0	35.9	23.1	56.4	28.2	11.5	12.8	10.3	1.3	2.6
無回答	7	-	1	4	3	1	-	1	-	-
	100.0	-	14.3	57.1	42.9	14.3	-	14.3	-	-

## 【令和元年度調査】

単位 上段：件、下段：%

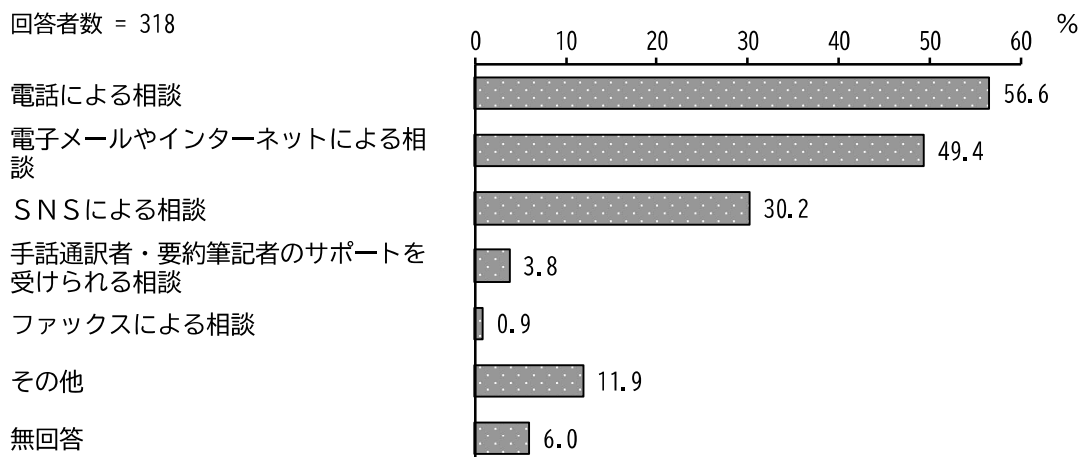
	回答者数	近所で気軽に立ち寄れる相談	休日や夜間など緊急時の相談	専門性の高い職員による相談	自分と同じ立場の人による相談	定期的に訪問してくれる相談	プライバシーに配慮した相談	特に希望はない	その他	無回答
全体	393	134	104	235	159	56	69	45	8	7
	100.0	34.1	26.5	59.8	40.5	14.2	17.6	11.5	2.0	1.8
身体障害	206	52	59	121	80	22	32	27	6	6
	100.0	25.2	28.6	58.7	38.8	10.7	15.5	13.1	2.9	2.9
知的障害	246	100	63	151	103	43	44	23	4	4
	100.0	40.7	25.6	61.4	41.9	17.5	17.9	9.3	1.6	1.6
精神障害	12	6	4	6	5	2	4	3	-	-
	100.0	50.0	33.3	50.0	41.7	16.7	33.3	25.0	-	-
難病	47	16	20	27	18	6	7	3	4	2
	100.0	34.0	42.6	57.4	38.3	12.8	14.9	6.4	8.5	4.3
無回答	5	1	3	2	2	1	2	1	-	-
	100.0	20.0	60.0	40.0	40.0	20.0	40.0	20.0	-	-

※令和元年度調査では、「SNS、電話などによる匿名相談」の選択肢は「プライバシーに配慮した相談」となっていました。

問 51 あなた（やご家族の方）は、どのような相談方法が相談しやすいですか。  
（あてはまるものすべてに○）

「電話による相談」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「電子メールやインターネットによる相談」の割合が 49.4%、「SNSによる相談」の割合が 30.2%となっています。

回答者数 = 318



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	電話による 相談	電子メール やインター ネットによ る相談	ファックス による相談	手話通訳 者・要約筆 記者のサ ポートを受 けられる相 談	SNSによ る相談	その他	無回答
全 体	318 100.0	180 56.6	157 49.4	3 0.9	12 3.8	96 30.2	38 11.9	19 6.0
身体障害	175 100.0	90 51.4	89 50.9	-	11 6.3	52 29.7	21 12.0	10 5.7
知的障害	206 100.0	124 60.2	102 49.5	3 1.5	5 2.4	63 30.6	26 12.6	12 5.8
精神障害	5 100.0	2 40.0	2 40.0	-	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0
難病	58 100.0	36 62.1	35 60.3	1 1.7	2 3.4	19 32.8	3 5.2	2 3.4
無回答	5 100.0	4 80.0	2 40.0	-	-	1 20.0	-	1 20.0

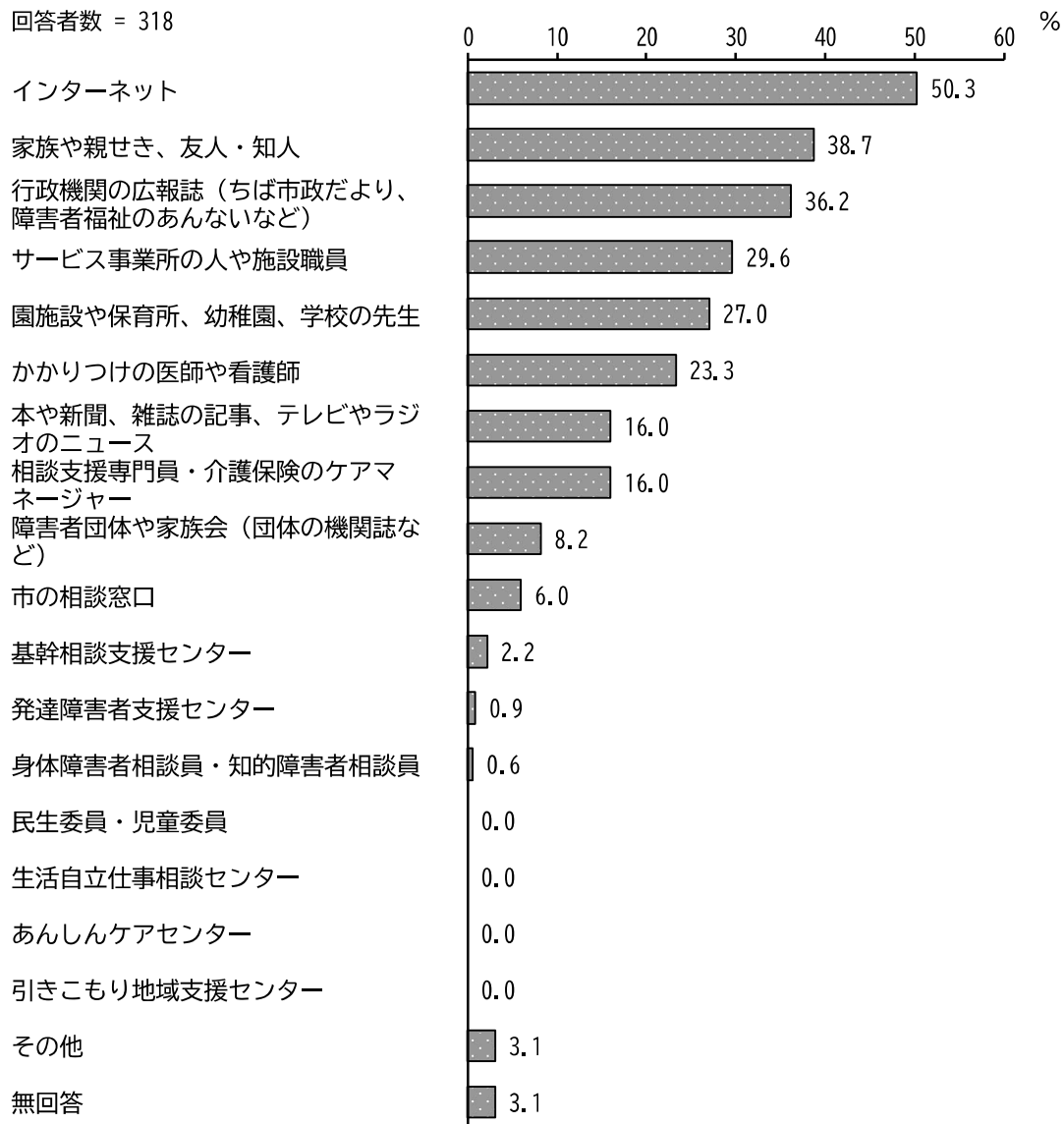
【年齢別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	電話による 相談	電子メール やインター ネットによ る相談	ファックス による相談	手話通訳 者・要約筆 記者のサ ポートを受 けられる相 談	SNSによ る相談	その他	無回答
全 体	318 100.0	180 56.6	157 49.4	3 0.9	12 3.8	96 30.2	38 11.9	19 6.0
0～2歳	11 100.0	6 54.5	9 81.8	-	1 9.1	3 27.3	2 18.2	-
3～5歳	39 100.0	24 61.5	19 48.7	-	1 2.6	16 41.0	4 10.3	2 5.1
6～8歳	51 100.0	27 52.9	21 41.2	-	1 2.0	15 29.4	13 25.5	4 7.8
9～11歳	58 100.0	35 60.3	33 56.9	-	3 5.2	15 25.9	6 10.3	3 5.2
12～14歳	74 100.0	43 58.1	40 54.1	2 2.7	3 4.1	23 31.1	3 4.1	6 8.1
15歳以上	78 100.0	41 52.6	32 41.0	-	3 3.8	21 26.9	9 11.5	4 5.1
無回答	7 100.0	4 57.1	3 42.9	1 14.3	-	3 42.9	1 14.3	-

問 52 あなた（やご家族の方）は障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

「インターネット」の割合が50.3%と最も高く、次いで「家族や親せき、友人・知人」の割合が38.7%、「行政機関の広報誌（ちば市政だより、障害者福祉のあんないなど）」の割合が36.2%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース	行政機関の広報誌（ちば市政だより、障害者福祉のあんないなど）	インターネット	家族や親せき、友人・知人	サービス事業所の人や施設職員	障害者団体や家族会（団体の機関誌など）	かかりつけの医師や看護師	相談支援専門員・介護保険のケアマネージャー	民生委員・児童委員
全 体	318	51	115	160	123	94	26	74	51	-
	100.0	16.0	36.2	50.3	38.7	29.6	8.2	23.3	16.0	-
身体障害	175	24	63	86	76	44	17	64	32	-
	100.0	13.7	36.0	49.1	43.4	25.1	9.7	36.6	18.3	-
知的障害	206	34	76	108	80	70	18	34	35	-
	100.0	16.5	36.9	52.4	38.8	34.0	8.7	16.5	17.0	-
精神障害	5	2	2	4	2	2	-	1	-	-
	100.0	40.0	40.0	80.0	40.0	40.0	-	20.0	-	-
難病	58	7	20	30	26	14	7	22	11	-
	100.0	12.1	34.5	51.7	44.8	24.1	12.1	37.9	19.0	-
無回答	5	2	3	3	1	2	-	-	-	-
	100.0	40.0	60.0	60.0	20.0	40.0	-	-	-	-

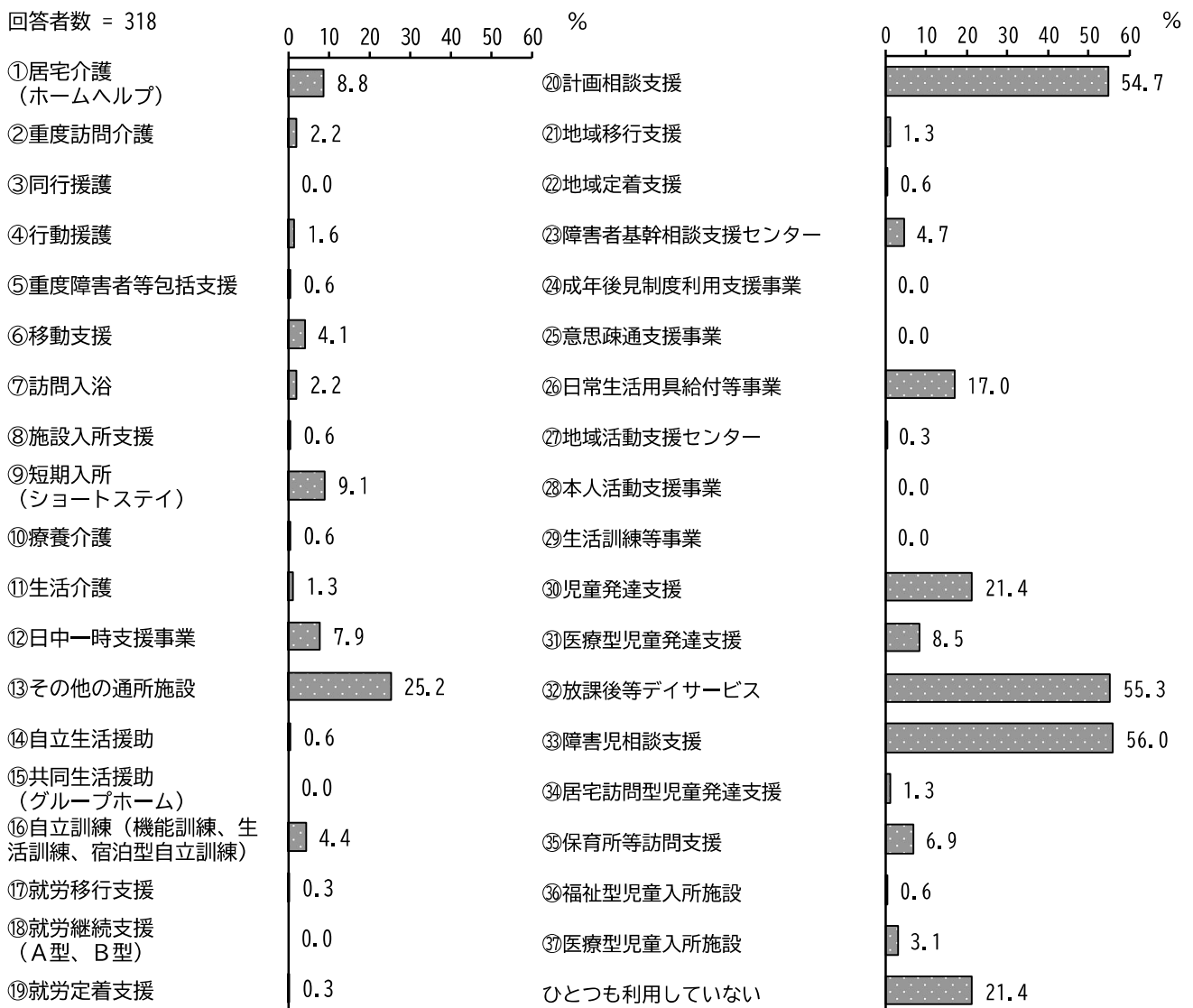
	園施設や保育所、幼稚園、学校の先生	身体障害者相談員・知的障害者相談員	市の相談窓口	生活自立仕事相談センター	基幹相談支援センター	あんしんケアセンター	引きこもり地域支援センター	発達障害者支援センター	その他	無回答
全 体	86	2	19	-	7	-	-	3	10	10
	27.0	0.6	6.0	-	2.2	-	-	0.9	3.1	3.1
身体障害	42	1	14	-	5	-	-	-	7	4
	24.0	0.6	8.0	-	2.9	-	-	-	4.0	2.3
知的障害	67	2	12	-	3	-	-	3	7	7
	32.5	1.0	5.8	-	1.5	-	-	1.5	3.4	3.4
精神障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	12	-	6	-	3	-	-	-	2	-
	20.7	-	10.3	-	5.2	-	-	-	3.4	-
無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## (8) 障害福祉サービス等の利用について

問 54 あなたは次のサービスを利用していますか。また、これから利用する予定はありますか。(①～⑳のサービスごとに、「現在の利用」と「今後3年以内の利用予定」の両方をお答えください(番号に○をしてください)。※㉑～㉓のサービスは18歳未満の方のみお答えください。また、現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由をそれぞれお答えください。(下の表の選択肢ア～サから選んで記載ください。)

### 現在の利用

「㉑障害児相談支援」の割合が56.0%と最も高く、次いで「㉒放課後等デイサービス」の割合が55.3%、「㉓計画相談支援」の割合が54.7%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	①居宅介護 (ホームヘルプ) 現在の利用	②重度訪問 介護	③同行援護	④行動援護	⑤重度障害 者等包括支 援	⑥移動支援	⑦訪問入浴	⑧施設入所 支援	⑨短期入所 (ショート ステイ)
全 体	318	28	7	-	5	2	13	7	2	29
	100.0	8.8	2.2	-	1.6	0.6	4.1	2.2	0.6	9.1
身体障害	175	23	7	-	2	2	7	6	2	29
	100.0	13.1	4.0	-	1.1	1.1	4.0	3.4	1.1	16.6
知的障害	206	19	5	-	5	1	11	5	-	12
	100.0	9.2	2.4	-	2.4	0.5	5.3	2.4	-	5.8
精神障害	5	-	-	-	1	-	1	-	-	-
	100.0	-	-	-	20.0	-	20.0	-	-	-
難病	58	10	3	-	1	1	3	1	-	10
	100.0	17.2	5.2	-	1.7	1.7	5.2	1.7	-	17.2
無回答	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-

	⑩療養介護	⑪生活介護	⑫日中一時 支援事業	⑬その他の 通所施設	⑭自立生活 援助	⑮共同生活 援助(グ ループホ ム)	⑯自立訓練 (機能訓 練、生活訓 練、宿泊型 自立訓練)	⑰就労移行 支援	⑱就労継続 支援(A 型、B型)	⑲就労定着 支援
全 体	2	4	25	80	2	-	14	1	-	1
	0.6	1.3	7.9	25.2	0.6	-	4.4	0.3	-	0.3
身体障害	2	3	13	43	1	-	13	-	-	1
	1.1	1.7	7.4	24.6	0.6	-	7.4	-	-	0.6
知的障害	2	4	16	60	2	-	9	1	-	1
	1.0	1.9	7.8	29.1	1.0	-	4.4	0.5	-	0.5
精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	-	1	5	17	-	-	3	-	-	-
	-	1.7	8.6	29.3	-	-	5.2	-	-	-
無回答	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	-	-	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-

	⑳計画相談 支援	㉑地域移行 支援	㉒地域定着 支援	㉓障害者基 幹相談支援 センター	㉔成年後見 制度利用支 援事業	㉕意思疎通 支援事業	㉖日常生活 用具給付等 事業	㉗地域活動 支援セン ター	㉘本人活動 支援事業	㉙生活訓練 等事業
全 体	174	4	2	15	-	-	54	1	-	-
	54.7	1.3	0.6	4.7	-	-	17.0	0.3	-	-
身体障害	83	1	-	9	-	-	54	-	-	-
	47.4	0.6	-	5.1	-	-	30.9	-	-	-
知的障害	132	4	2	11	-	-	27	1	-	-
	64.1	1.9	1.0	5.3	-	-	13.1	0.5	-	-
精神障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	34	1	-	5	-	-	18	-	-	-
	58.6	1.7	-	8.6	-	-	31.0	-	-	-
無回答	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	㉚児童発達 支援	㉛医療型児 童発達支援	㉜放課後等 デイサービ ス	㉝障害児相 談支援	㉞居宅訪問 型児童発達 支援	㉟保育所等 訪問支援	㊱福祉型児 童入所施設	㊲医療型児 童入所施設	ひとつも利 用していな い
全 体	68	27	176	178	4	22	2	10	68
	21.4	8.5	55.3	56.0	1.3	6.9	0.6	3.1	21.4
身体障害	29	22	78	79	3	10	1	10	49
	16.6	12.6	44.6	45.1	1.7	5.7	0.6	5.7	28.0
知的障害	50	13	145	141	1	15	1	2	23
	24.3	6.3	70.4	68.4	0.5	7.3	0.5	1.0	11.2
精神障害	1	-	2	1	-	-	-	-	3
	20.0	-	40.0	20.0	-	-	-	-	60.0
難病	13	6	29	29	1	4	-	2	11
	22.4	10.3	50.0	50.0	1.7	6.9	-	3.4	19.0
無回答	1	1	4	2	1	-	-	-	1
	20.0	20.0	80.0	40.0	20.0	-	-	-	20.0

利用していない場合の理由

単位：％

区分	回答者数 (件)	サービスを受ける必要がないため	サービスの対象者に含まれないため※年齢制限・障害支援区分が合致しない等	既に別のサービスの提供を受けているため	サービス利用時間の都合が合わないため	地域にサービス提供場所がないため	利用料金がかかるため
①居宅介護（ホームヘルプ）	258	66.3	7.0	1.2	1.9	0.4	0.4
②重度訪問介護	277	60.3	13.4	0.4	1.1	0.4	-
③同行援護	277	65.3	14.1	-	-	-	-
④行動援護	276	61.2	9.8	0.7	-	0.4	0.4
⑤重度障害者等包括支援	279	61.6	12.9	0.4	-	-	-
⑥移動支援	271	64.2	8.1	1.1	1.5	1.1	-
⑦訪問入浴	276	66.7	8.3	1.8	0.4	0.7	-
⑧施設入所支援	278	65.8	9.7	0.4	-	1.4	-
⑨短期入所（ショートステイ）	254	67.3	3.5	0.4	1.2	1.6	-
⑩療養介護	279	65.2	10.8	0.7	0.4	-	-
⑪生活介護	272	61.8	14.7	1.5	0.4	0.4	-
⑫日中一時支援事業	258	57.4	8.9	2.3	0.8	1.9	-
⑬その他の通所施設	189	66.1	5.8	1.6	0.5	1.1	-
⑭自立生活援助	281	58.4	14.6	0.4	-	-	-
⑮共同生活援助（グループホーム）	282	59.6	16.0	-	-	-	-
⑯自立訓練（機能訓練、生活訓練、宿泊型自立訓練）	265	54.3	19.2	0.4	0.4	-	-
⑰就労移行支援	279	51.6	25.4	-	-	-	-
⑱就労継続支援（A型、B型）	279	52.7	24.7	-	-	-	-
⑲就労定着支援	278	52.9	23.7	-	-	-	-
⑳計画相談支援	117	55.6	5.1	-	-	2.6	-
㉑地域移行支援	277	50.2	7.6	-	-	-	-
㉒地域定着支援	279	46.2	5.0	-	-	0.4	-
㉓障害者基幹相談支援センター	267	47.2	2.6	-	-	1.1	-
㉔成年後見制度利用支援事業	282	53.2	13.8	0.4	-	0.4	-
㉕意思疎通支援事業	279	58.4	15.4	0.4	-	0.7	-
㉖日常生活用具給付等事業	226	59.7	11.9	0.4	-	-	-
㉗地域活動支援センター	279	51.3	8.6	0.4	0.4	0.7	-
㉘本人活動支援事業	280	52.1	13.9	-	-	0.7	-
㉙生活訓練等事業	279	55.9	19.4	-	-	0.4	-
㉚児童発達支援	219	39.3	27.9	1.8	0.9	0.9	-
㉛医療型児童発達支援	256	46.5	22.7	1.6	1.2	0.4	-
㉜放課後等デイサービス	123	45.5	21.1	1.6	0.8	1.6	-
㉝障害児相談支援	111	48.6	6.3	-	0.9	4.5	-
㉞居宅訪問型児童発達支援	284	55.6	18.0	0.7	-	-	0.4
㉟保育所等訪問支援	262	50.8	20.2	-	-	0.8	-
㊱福祉型児童入所施設	281	57.3	16.0	-	-	0.4	-
㊲医療型児童入所施設	273	57.5	16.1	0.4	-	-	-



単位：%

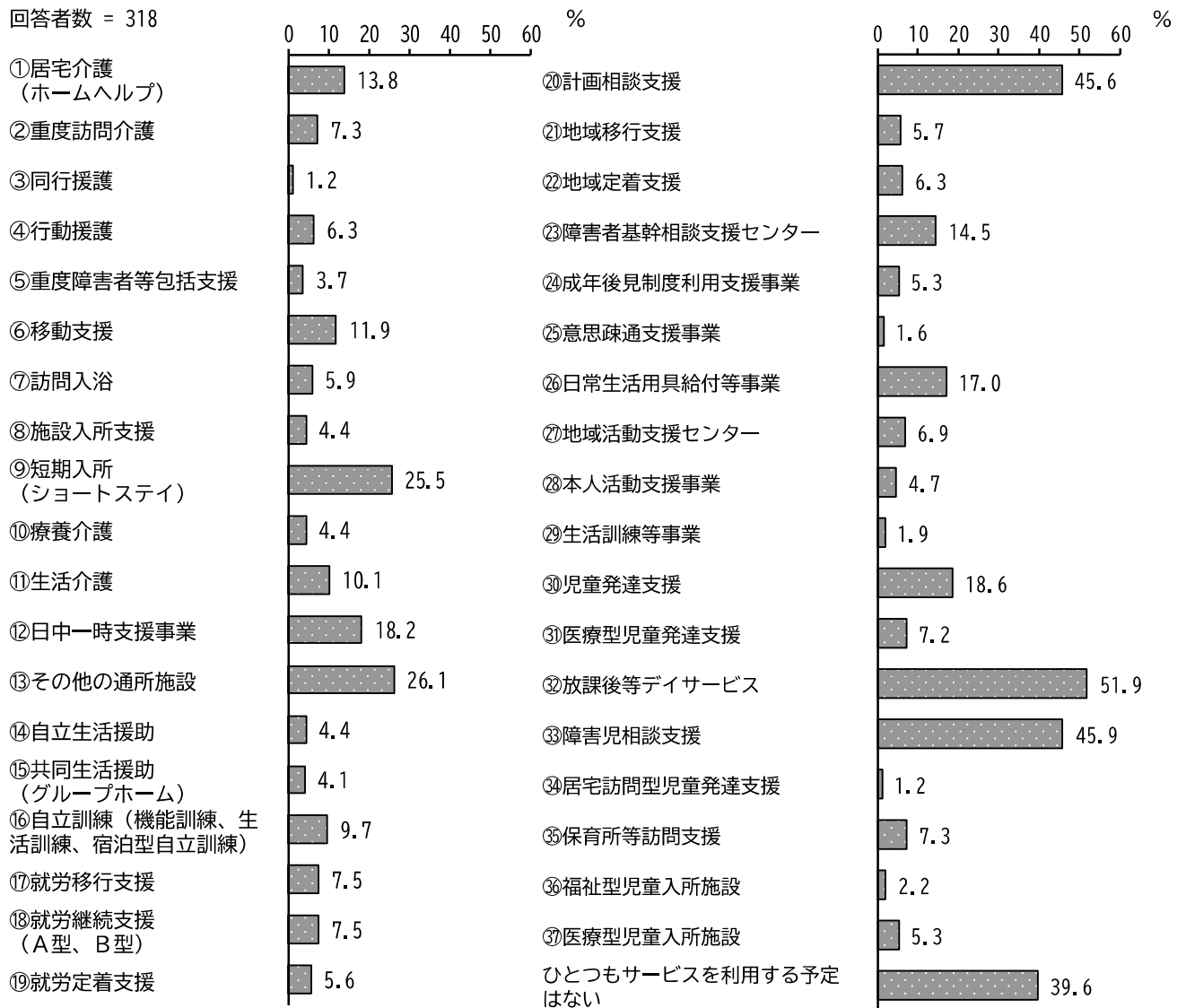
区分	サービスがあることを知らなかったため	障害特性により利用できない事業所がないから	親などの介助者が仕事を休まなくてはならないため	家族以外から支援やサービスを利用することに抵抗があるため	その他	無回答
①居宅介護（ホームヘルプ）	2.3	-	0.8	1.9	1.9	16.3
②重度訪問介護	4.0	-	0.7	1.4	1.4	17.3
③同行援護	1.8	-	-	-	1.4	17.3
④行動援護	6.9	-	-	0.7	3.6	16.3
⑤重度障害者等包括支援	5.7	-	0.4	0.7	1.4	17.2
⑥移動支援	4.4	0.4	0.7	0.7	2.6	15.5
⑦訪問入浴	1.4	-	0.7	1.8	2.2	16.3
⑧施設入所支援	1.8	0.4	0.4	0.7	2.5	16.9
⑨短期入所（ショートステイ）	2.8	1.2	-	1.2	3.9	17.3
⑩療養介護	3.9	1.1	-	-	0.4	17.6
⑪生活介護	2.2	1.1	-	-	0.4	17.6
⑫日中一時支援事業	6.2	0.8	-	0.4	0.8	20.5
⑬その他の通所施設	2.1	0.5	-	-	1.6	20.6
⑭自立生活援助	5.3	0.4	-	-	2.1	18.9
⑮共同生活援助（グループホーム）	1.4	0.4	-	0.4	2.1	20.2
⑯自立訓練（機能訓練、生活訓練、宿泊型自立訓練）	3.8	0.4	-	0.4	3.8	17.4
⑰就労移行支援	1.8	0.4	-	-	2.2	18.6
⑱就労継続支援（A型、B型）	1.1	0.7	-	-	2.2	18.6
⑲就労定着支援	1.4	0.7	-	-	2.2	19.1
⑳計画相談支援	12.0	-	0.9	0.9	3.4	19.7
㉑地域移行支援	18.8	-	0.7	0.4	1.8	20.6
㉒地域定着支援	24.0	-	0.7	0.4	2.5	20.8
㉓障害者基幹相談支援センター	22.5	-	1.1	0.4	2.6	22.5
㉔成年後見制度利用支援事業	9.9	-	-	1.1	2.5	18.8
㉕意思疎通支援事業	5.7	-	-	-	1.1	18.3
㉖日常生活用具給付等事業	8.4	-	-	-	1.8	17.7
㉗地域活動支援センター	17.2	0.7	0.4	0.4	1.4	18.6
㉘本人活動支援事業	11.8	0.4	-	0.7	1.4	18.9
㉙生活訓練等事業	5.7	-	-	-	0.7	18.3
㉚児童発達支援	4.6	0.5	0.5	0.5	2.7	20.5
㉛医療型児童発達支援	3.5	0.4	-	-	1.6	22.3
㉜放課後等デイサービス	2.4	1.6	-	0.8	4.9	19.5
㉝障害児相談支援	12.6	-	-	0.9	5.4	20.7
㉞居宅訪問型児童発達支援	4.9	-	-	0.4	1.1	19.0
㉟保育所等訪問支援	6.5	-	-	-	2.7	19.1
㊱福祉型児童入所施設	5.3	0.4	-	0.4	1.4	18.9
㊲医療型児童入所施設	4.0	0.7	-	-	1.5	19.8

（前ページの表 続き）

今後3年以内の利用予定

「③放課後等デイサービス」の割合が51.9%と最も高く、次いで「③障害児相談支援」の割合が45.9%、「②⑩計画相談支援」の割合が45.6%となっています。

回答者数 = 318



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	①居宅介護 (ホームヘルプ) 現在の利用	②重度訪問 介護	③同行援護	④行動援護	⑤重度障害 者等包括支 援	⑥移動支援	⑦訪問入浴	⑧施設入所 支援	⑨短期入所 (ショート ステイ)
全 体	318 100.0	44 13.8	23 7.2	4 1.3	20 6.3	12 3.8	38 11.9	19 6.0	273 85.8	81 25.5
身体障害	175 100.0	38 21.7	21 12.0	3 1.7	12 6.9	11 6.3	26 14.9	18 10.3	150 85.7	58 33.1
知的障害	206 100.0	27 13.1	14 6.8	2 1.0	18 8.7	7 3.4	29 14.1	10 4.9	175 85.0	55 26.7
精神障害	5 100.0	-	-	-	-	-	-	-	4 80.0	-
難病	58 100.0	15 25.9	7 12.1	1 1.7	8 13.8	2 3.4	10 17.2	5 8.6	52 89.7	23 39.7
無回答	5 100.0	1 20.0	-	-	-	-	-	-	4 80.0	1 20.0

	⑩療養介護	⑪生活介護	⑫日中一時 支援事業	⑬その他の 通所施設	⑭自立生活 援助	⑮共同生活 援助(グ ループホ ム)	⑯自立訓練 (機能訓 練、生活訓 練、宿泊型 自立訓練)	⑰就労移行 支援	⑱就労継続 支援(A 型、B型)	⑲就労定着 支援
全 体	14 4.4	32 10.1	58 18.2	83 26.1	14 4.4	13 4.1	31 9.7	24 7.5	24 7.5	18 5.7
身体障害	12 6.9	22 12.6	33 18.9	43 24.6	6 3.4	4 2.3	19 10.9	7 4.0	8 4.6	7 4.0
知的障害	7 3.4	25 12.1	46 22.3	63 30.6	13 6.3	12 5.8	25 12.1	22 10.7	22 10.7	16 7.8
精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	4 6.9	9 15.5	11 19.0	18 31.0	2 3.4	4 6.9	5 8.6	4 6.9	5 8.6	3 5.2
無回答	-	-	-	1 20.0	-	-	-	-	-	-

	⑳計画相談 支援	㉑地域移行 支援	㉒地域定着 支援	㉓障害者基 幹相談支援 センター	㉔成年後見 制度利用支 援事業	㉕意思疎通 支援事業	㉖日常生活 用具給付等 事業	㉗地域活動 支援セン ター	㉘本人活動 支援事業	㉙生活訓練 等事業
全 体	145 45.6	18 5.7	20 6.3	46 14.5	17 5.3	5 1.6	54 17.0	22 6.9	15 4.7	6 1.9
身体障害	74 42.3	6 3.4	7 4.0	23 13.1	4 2.3	3 1.7	52 29.7	9 5.1	4 2.3	2 1.1
知的障害	104 50.5	16 7.8	18 8.7	37 18.0	15 7.3	4 1.9	27 13.1	19 9.2	15 7.3	6 2.9
精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	31 53.4	2 3.4	1 1.7	13 22.4	5 8.6	2 3.4	19 32.8	3 5.2	4 6.9	1 1.7
無回答	2 40.0	-	-	-	1 20.0	-	-	-	-	-

	㉚児童発達 支援	㉛医療型児 童発達支援	㉜放課後等 デイサービ ス	㉝障害児相 談支援	㉞居宅訪問 型児童発達 支援	㉟保育所等 訪問支援	㊱福祉型児 童入所施設	㊲医療型児 童入所施設	ひとつも サービス を利用する 予定はない
全 体	59 18.6	23 7.2	165 51.9	146 45.9	4 1.3	23 7.2	7 2.2	17 5.3	126 39.6
身体障害	28 16.0	19 10.9	76 43.4	70 40.0	3 1.7	14 8.0	4 2.3	17 9.7	79 45.1
知的障害	41 19.9	10 4.9	132 64.1	111 53.9	1 0.5	11 5.3	4 1.9	7 3.4	65 31.6
精神障害	-	-	2 40.0	-	-	-	-	-	4 80.0
難病	13 22.4	6 10.3	29 50.0	28 48.3	2 3.4	3 5.2	4 6.9	6 10.3	19 32.8
無回答	-	-	3 60.0	1 20.0	1 20.0	-	-	-	3 60.0

利用予定がない場合の理由

単位：％

区分	回答者数 (件)	サービスを受ける必要がないため	サービスの対象者に含まれないため※年齢制限・障害支援区分が合致しない等	既に別のサービスの提供を受けているため	サービス利用時間の都合が合わないため	地域にサービス提供場所がないため	利用料金がかかるため
①居宅介護（ホームヘルプ）	238	73.1	7.6	1.3	0.8	0.4	-
②重度訪問介護	255	69.0	13.3	0.4	1.2	-	-
③同行援護	272	72.1	13.6	-	-	-	-
④行動援護	254	72.0	9.1	0.8	-	0.8	0.4
⑤重度障害者等包括支援	263	69.6	13.3	0.8	-	-	-
⑥移動支援	240	72.5	7.9	0.8	0.4	0.8	0.8
⑦訪問入浴	258	71.7	7.8	2.3	-	0.8	0.4
⑧施設入所支援	259	70.3	9.3	0.4	-	1.2	-
⑨短期入所（ショートステイ）	193	73.6	4.7	0.5	-	2.1	-
⑩療養介護	255	71.8	11.8	0.4	0.4	-	-
⑪生活介護	240	69.6	14.6	1.3	0.4	0.4	-
⑫日中一時支援事業	216	63.0	10.2	2.3	-	2.8	-
⑬その他の通所施設	174	71.3	6.9	0.6	1.1	-	-
⑭自立生活援助	259	62.5	17.4	0.4	0.4	-	-
⑮共同生活援助（グループホーム）	259	63.3	17.8	-	0.4	-	-
⑯自立訓練（機能訓練、生活訓練、宿泊型自立訓練）	243	56.8	22.6	0.8	0.4	-	-
⑰就労移行支援	251	53.8	27.5	0.4	-	-	-
⑱就労継続支援（A型、B型）	250	54.8	28.4	0.4	-	-	0.4
⑲就労定着支援	256	55.9	27.7	0.4	-	0.4	-
⑳計画相談支援	108	58.3	8.3	0.9	-	1.9	-
㉑地域移行支援	252	56.0	9.9	0.4	-	-	-
㉒地域定着支援	247	53.4	6.9	0.4	-	0.4	-
㉓障害者基幹相談支援センター	224	55.8	4.9	-	-	1.3	-
㉔成年後見制度利用支援事業	259	59.5	12.7	0.4	-	0.4	0.8
㉕意思疎通支援事業	270	62.2	18.1	0.4	-	0.7	-
㉖日常生活用具給付等事業	216	64.8	13.9	0.9	-	-	-
㉗地域活動支援センター	250	56.0	10.8	-	0.8	0.8	-
㉘本人活動支援事業	256	59.4	15.6	-	-	0.8	-
㉙生活訓練等事業	265	61.1	21.5	0.4	-	0.4	-
㉚児童発達支援	207	44.9	29.5	1.9	1.0	1.0	-
㉛医療型児童発達支援	239	50.6	25.9	2.1	0.8	0.4	-
㉜放課後等デイサービス	104	54.8	19.2	1.9	1.0	1.0	-
㉝障害児相談支援	105	54.3	12.4	-	1.0	2.9	-
㉞居宅訪問型児童発達支援	267	61.0	19.5	0.7	0.4	0.4	0.4
㉟保育所等訪問支援	245	56.7	22.4	0.4	-	0.4	-
㊱福祉型児童入所施設	266	63.9	16.9	-	-	0.4	-
㊲医療型児童入所施設	256	63.7	18.0	0.8	-	-	-

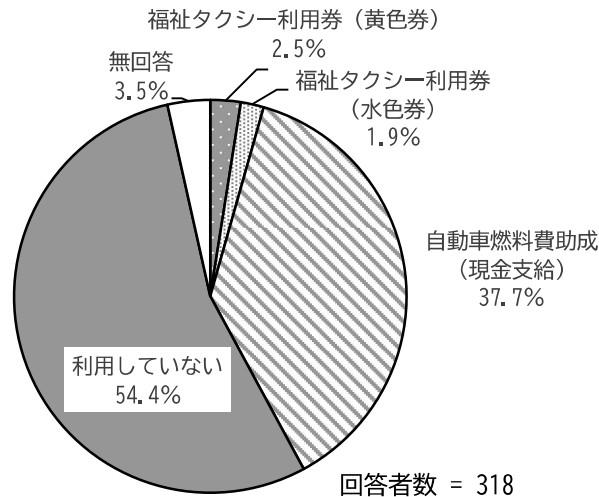
単位：％

区分	サービスがあることを知らなかったため	障害特性により利用できる事業所がないから	親などの介助者が仕事を休まなくてはならないため	家族以外から支援やサービスを利用することに抵抗があるため	その他	無回答
①居宅介護（ホームヘルプ）	0.8	-	0.4	2.5	2.5	10.9
②重度訪問介護	1.6	-	0.4	1.6	2.4	10.6
③同行援護	1.1	-	-	0.4	2.6	10.3
④行動援護	3.5	-	0.4	2.0	2.4	8.7
⑤重度障害者等包括支援	2.7	-	0.8	1.1	2.7	9.5
⑥移動支援	2.5	0.4	0.8	1.3	3.3	8.8
⑦訪問入浴	1.2	-	0.8	2.7	3.1	9.7
⑧施設入所支援	1.9	0.4	0.4	1.5	3.5	11.2
⑨短期入所（ショートステイ）	3.1	-	-	1.0	5.2	9.8
⑩療養介護	3.5	1.2	-	-	2.7	8.6
⑪生活介護	2.1	0.4	-	-	2.1	9.2
⑫日中一時支援事業	6.9	0.5	0.5	0.5	3.2	10.2
⑬その他の通所施設	3.4	1.1	-	0.6	3.4	11.5
⑭自立生活援助	3.5	0.8	-	0.8	4.2	10.0
⑮共同生活援助（グループホーム）	1.5	1.2	-	1.9	3.5	10.4
⑯自立訓練（機能訓練、生活訓練、宿泊型自立訓練）	4.1	0.8	-	0.4	5.3	8.6
⑰就労移行支援	2.4	1.6	-	-	6.0	8.4
⑱就労継続支援（A型、B型）	1.2	1.6	-	-	5.2	8.0
⑲就労定着支援	1.2	1.6	-	-	4.7	8.2
⑳計画相談支援	6.5	-	0.9	0.9	7.4	14.8
㉑地域移行支援	15.9	0.4	0.8	0.4	6.3	9.9
㉒地域定着支援	19.4	0.4	0.8	0.4	7.7	10.1
㉓障害者基幹相談支援センター	17.4	-	0.9	0.4	9.4	9.8
㉔成年後見制度利用支援事業	9.3	-	-	1.5	4.6	10.8
㉕意思疎通支援事業	4.4	0.4	-	-	3.3	10.4
㉖日常生活用具給付等事業	4.6	0.5	-	-	4.2	11.1
㉗地域活動支援センター	14.4	0.8	0.8	0.4	5.2	10.0
㉘本人活動支援事業	8.6	0.8	-	0.8	4.3	9.8
㉙生活訓練等事業	4.2	0.4	-	-	2.6	9.8
㉚児童発達支援	3.4	0.5	1.0	-	5.3	11.6
㉛医療型児童発達支援	3.8	0.4	0.4	-	4.2	11.3
㉜放課後等デイサービス	2.9	2.9	-	1.0	3.8	11.5
㉝障害児相談支援	10.5	-	-	1.0	6.7	11.4
㉞居宅訪問型児童発達支援	4.5	-	-	0.7	2.6	9.7
㉟保育所等訪問支援	5.7	0.8	-	-	3.3	10.2
㊱福祉型児童入所施設	3.4	0.8	-	0.8	3.0	10.9
㊲医療型児童入所施設	3.5	-	0.4	0.4	2.0	11.3

（前ページの表 続き）

問 58 あなたは、福祉タクシー利用券や自動車燃料費助成（現金支給）を利用していますか。利用している方は、その種類（券の色）もお答えください。（○は1つだけ）

「利用していない」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「自動車燃料費助成（現金支給）」の割合が 37.7%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

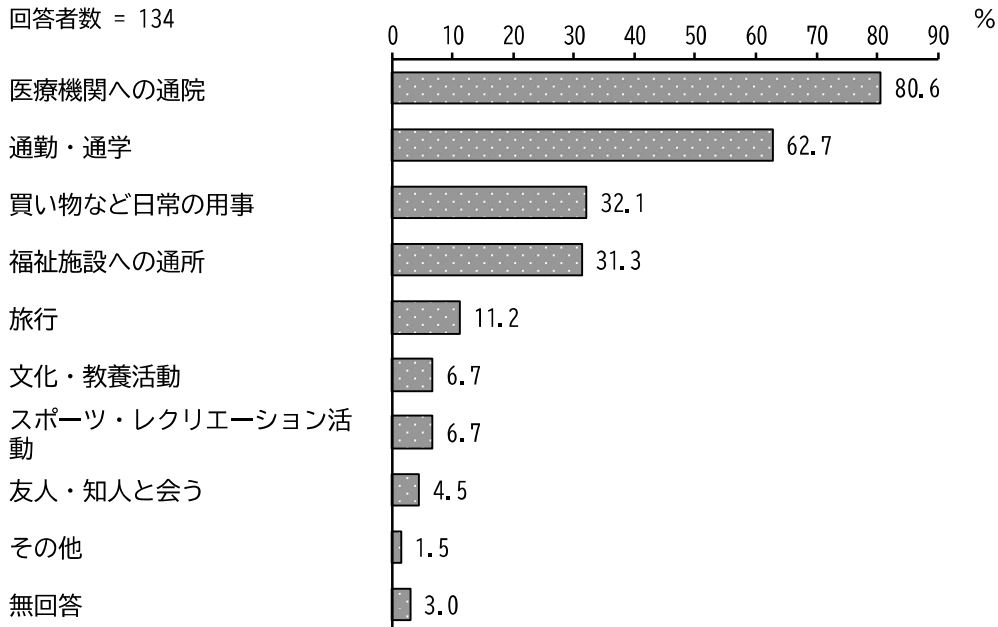
	回答者数	福祉タク シー利用券 (黄色券)	福祉タク シー利用券 (水色券)	自動車燃料 費助成 (現 金支給)	利用してい ない	無回答
全 体	318	8	6	120	173	11
	100.0	2.5	1.9	37.7	54.4	3.5
身体障害	175	8	6	91	67	3
	100.0	4.6	3.4	52.0	38.3	1.7
知的障害	206	5	3	72	117	9
	100.0	2.4	1.5	35.0	56.8	4.4
精神障害	5	-	-	-	5	-
	100.0	-	-	-	100.0	-
難病	58	1	4	32	20	1
	100.0	1.7	6.9	55.2	34.5	1.7
無回答	5	-	-	1	4	-
	100.0	-	-	20.0	80.0	-

【問 58 で4. 以外を選択した場合にお答えください。】

問 59 福祉タクシー利用券・自動車燃料費助成（現金支給）の主な使い道はなんですか  
（あてはまるものすべてに○）

「医療機関への通院」の割合が 80.6%と最も高く、次いで「通勤・通学」の割合が 62.7%、  
「買い物など日常の用事」の割合が 32.1%となっています。

回答者数 = 134



【障害種別】

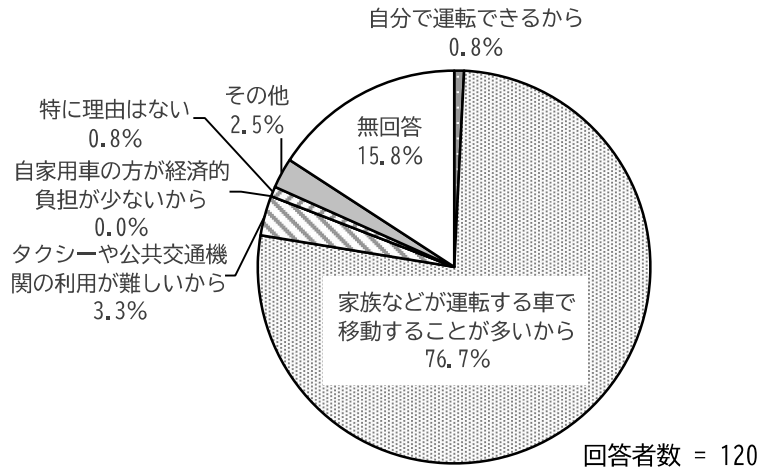
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	通勤・通学		福祉施設への通所		医療機関への通院		買い物など日常の用事		文化・教養活動	
		件	%	件	%	件	%	件	%	件	%
全体	134	84	62.7	42	31.3	108	80.6	43	32.1	9	6.7
身体障害	105	67	63.8	32	30.5	89	84.8	26	24.8	6	5.7
知的障害	80	53	66.3	24	30.0	62	77.5	34	42.5	7	8.8
精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	37	27	73.0	12	32.4	35	94.6	7	18.9	2	5.4
無回答	1	1	100.0	-	-	-	-	1	100.0	-	-
	100.0	100.0									
		スポーツ・レクリエーション活動	旅行	友人・知人と会う	その他	無回答					
全体	9	15	6	2	4						
身体障害	5	6	4	1	3						
知的障害	7	12	4	2	2						
精神障害	-	-	-	-	-						
難病	1	3	2	-	-						
無回答	-	1	-	-	-						
	-	100.0	-	-	-						

【問 58 で 3. を選択した場合にお答えください。】

問 60 福祉タクシー利用券ではなく、自動車燃料費助成（現金支給）を選んでいる理由は何ですか。（○は1つだけ）

「家族などが運転する車で移動することが多いから」の割合が 76.7%と最も高くなっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	自分で運転できるから	家族などが運転する車で移動することが多いから	タクシーや公共交通機関の利用が難しいから	自家用車の方が経済的負担が少ないから	特に理由はない	その他	無回答
全 体	120	1	92	4	-	1	3	19
	100.0	0.8	76.7	3.3	-	0.8	2.5	15.8
身体障害	91	1	73	1	-	1	3	12
	100.0	1.1	80.2	1.1	-	1.1	3.3	13.2
知的障害	72	-	52	4	-	-	3	13
	100.0	-	72.2	5.6	-	-	4.2	18.1
精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	32	-	29	-	-	-	1	2
	100.0	-	90.6	-	-	-	3.1	6.3
無回答	1	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0

【身体障害区分別】

単位 上段：件、下段：%

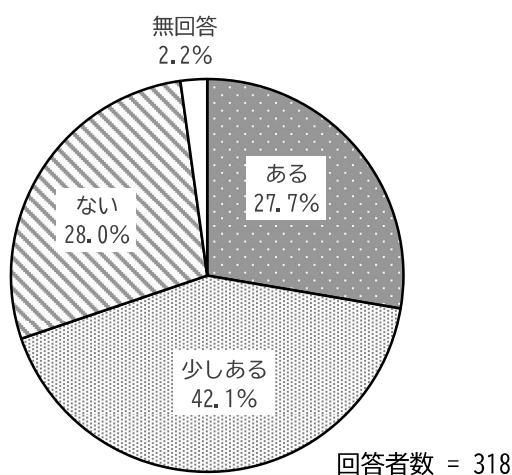
	回答者数	自分で運転できるから	家族などが運転する車で移動することが多いから	タクシーや公共交通機関の利用が難しいから	自家用車の方が経済的負担が少ないから	特に理由はない	その他	無回答
全 体	120	1	92	4	-	1	3	19
	100.0	0.8	76.7	3.3	-	0.8	2.5	15.8
肢体不自由	1	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-
音声・言語・そしゃく機能障害	11	1	7	-	-	-	-	3
	100.0	9.1	63.6	-	-	-	-	27.3
視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-
聴覚・平衡機能障害	15	-	10	-	-	1	-	4
	100.0	-	66.7	-	-	6.7	-	26.7
内部機能障害	53	-	45	1	-	-	3	4
	100.0	-	84.9	1.9	-	-	5.7	7.5
無回答	40	-	29	3	-	-	-	8
	100.0	-	72.5	7.5	-	-	-	20.0



## (9) 権利擁護について

問 61 あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。  
 (○は1つだけ)

「少しある」の割合が42.1%と最も高く、次いで「ない」の割合が28.0%、「ある」の割合が27.7%となっています。



### 【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

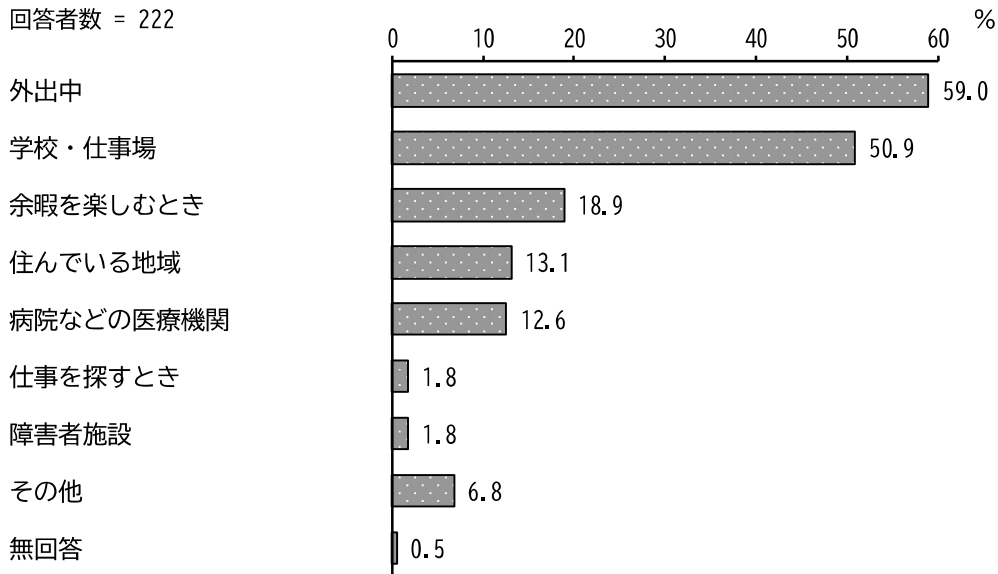
	回答者数	ある	少しある	ない	無回答
全 体	318	88	134	89	7
	100.0	27.7	42.1	28.0	2.2
身体障害	175	50	69	51	5
	100.0	28.6	39.4	29.1	2.9
知的障害	206	55	92	54	5
	100.0	26.7	44.7	26.2	2.4
精神障害	5	1	1	3	-
	100.0	20.0	20.0	60.0	-
難病	58	19	29	10	-
	100.0	32.8	50.0	17.2	-
無回答	5	2	1	2	-
	100.0	40.0	20.0	40.0	-

【問 61 で、1. 又は2. と回答された方にお聞きします。】

問 62 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

「外出中」の割合が59.0%と最も高く、次いで「学校・仕事場」の割合が50.9%、「余暇を楽しむとき」の割合が18.9%となっています。

回答者数 = 222



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

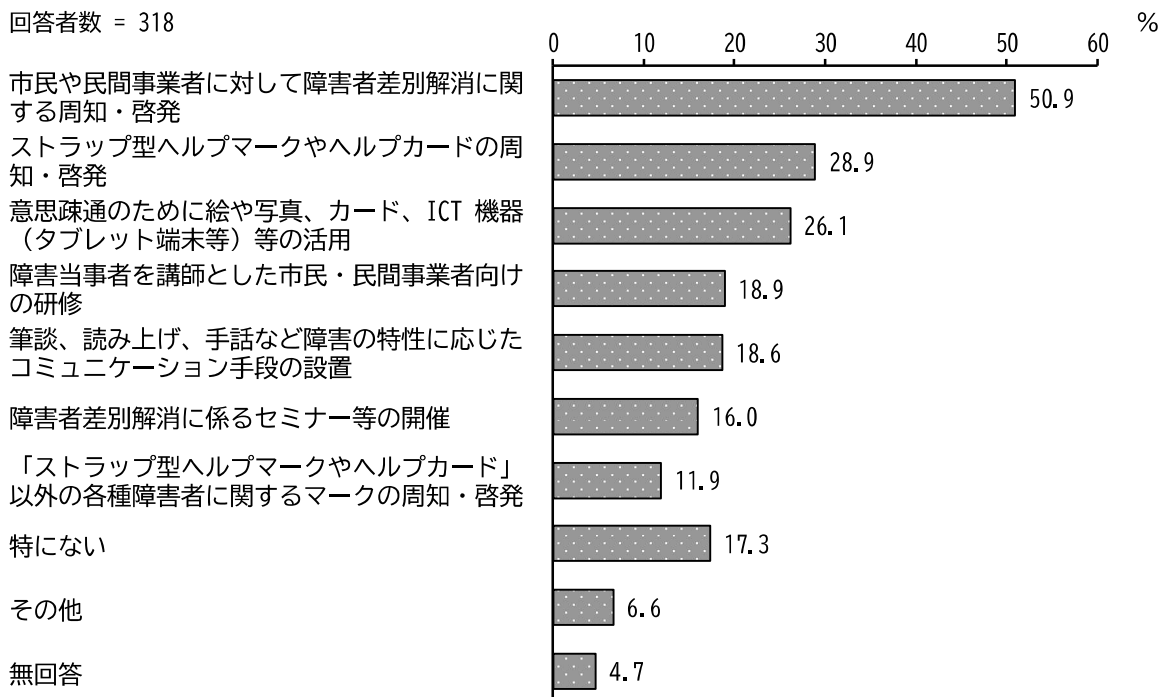
	回答者数	学校・仕事場	仕事を探すとき	外出中	余暇を楽しむとき
全体	222	113	4	131	42
	100.0	50.9	1.8	59.0	18.9
身体障害	119	50	3	78	26
	100.0	42.0	2.5	65.5	21.8
知的障害	147	75	2	89	24
	100.0	51.0	1.4	60.5	16.3
精神障害	2	2	-	1	-
	100.0	100.0	-	50.0	-
難病	48	20	2	31	11
	100.0	41.7	4.2	64.6	22.9
無回答	3	1	-	1	-
	100.0	33.3	-	33.3	-

	病院などの医療機関	住んでいる地域	障害者施設	その他	無回答
全体	28	29	4	15	1
	12.6	13.1	1.8	6.8	0.5
身体障害	9	17	4	10	1
	7.6	14.3	3.4	8.4	0.8
知的障害	23	20	1	10	-
	15.6	13.6	0.7	6.8	-
精神障害	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-
難病	6	9	1	4	-
	12.5	18.8	2.1	8.3	-
無回答	-	-	-	1	-
	-	-	-	33.3	-

問 63 あなたは、障害者に対する差別を解消するために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「市民や民間事業者に対して障害者差別解消に関する周知・啓発」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「ストラップ型ヘルプマークやヘルプカードの周知・啓発」の割合が 28.9%、「意思疎通のために絵や写真、カード、ICT 機器（タブレット端末等）等の活用」の割合が 26.1%となっています。

回答者数 = 318



【障害種別】

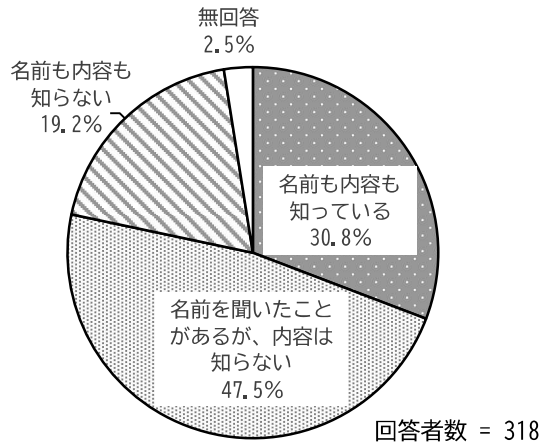
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	市民や民間事業者に対して障害者差別解消に関する周知・啓発	障害者差別解消に係るセミナー等の開催	障害当事者を講師とした市民・民間事業者向けの研修	筆談、読み上げ、手話など障害の特性に応じたコミュニケーション手段の設置	意思疎通のために絵や写真、カード、ICT機器（タブレット端末等）等の活用
全体	318	162	51	60	59	83
	100.0	50.9	16.0	18.9	18.6	26.1
身体障害	175	91	23	33	39	38
	100.0	52.0	13.1	18.9	22.3	21.7
知的障害	206	111	38	43	35	59
	100.0	53.9	18.4	20.9	17.0	28.6
精神障害	5	3	1	1	1	-
	100.0	60.0	20.0	20.0	20.0	-
難病	58	31	9	11	11	11
	100.0	53.4	15.5	19.0	19.0	19.0
無回答	5	2	1	-	-	1
	100.0	40.0	20.0	-	-	20.0

	ストラップ型ヘルプマークやヘルプカードの周知・啓発	「ストラップ型ヘルプマークやヘルプカード」以外の各種障害者に関するマークの周知・啓発	特になし	その他	無回答
全体	92	38	55	21	15
	28.9	11.9	17.3	6.6	4.7
身体障害	51	24	27	15	9
	29.1	13.7	15.4	8.6	5.1
知的障害	67	19	35	11	9
	32.5	9.2	17.0	5.3	4.4
精神障害	1	-	-	-	1
	20.0	-	-	-	20.0
難病	22	15	5	3	2
	37.9	25.9	8.6	5.2	3.4
無回答	-	-	-	1	1
	-	-	-	20.0	20.0

問 64 成年後見制度についてご存じですか。(○は1つだけ)

「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が47.5%と最も高く、次いで「名前も内容も知っている」の割合が30.8%、「名前も内容も知らない」の割合が19.2%となっています。



【障害種別】

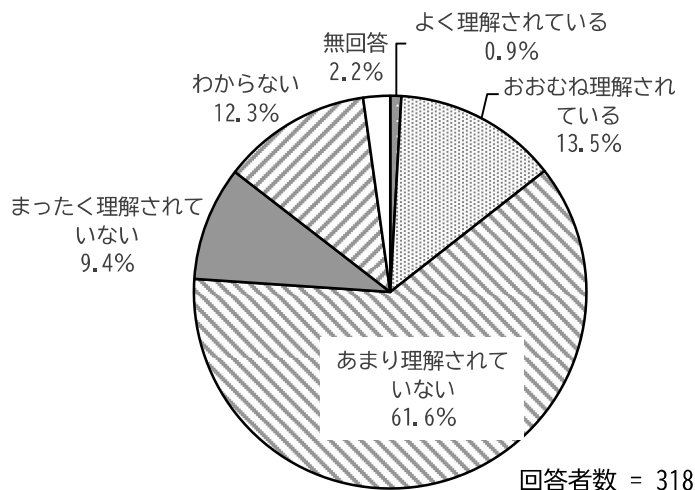
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	名前も内容も知っている	名前を聞いたことがあるが、内容は知らない	名前も内容も知らない	無回答
全 体	318	98	151	61	8
	100.0	30.8	47.5	19.2	2.5
身体障害	175	52	81	37	5
	100.0	29.7	46.3	21.1	2.9
知的障害	206	66	106	30	4
	100.0	32.0	51.5	14.6	1.9
精神障害	5	1	2	2	-
	100.0	20.0	40.0	40.0	-
難病	58	18	29	10	1
	100.0	31.0	50.0	17.2	1.7
無回答	5	1	1	3	-
	100.0	20.0	20.0	60.0	-

問 65 あなたは、障害のある人に対する市民の理解が、どの程度あると感じていますか。(○は1つだけ)

「あまり理解されていない」の割合が61.6%と最も高く、次いで「おおむね理解されている」の割合が13.5%、「わからない」の割合が12.3%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体では、「あまり理解されていない」の割合が増加しています。また、知的障害のある方では、「あまり理解されていない」の割合が増加しています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	よく理解されている	おおむね理解されている	あまり理解されていない	まったく理解されていない	わからない	無回答
全 体	318	3	43	196	30	39	7
	100.0	0.9	13.5	61.6	9.4	12.3	2.2
身体障害	175	1	21	108	17	23	5
	100.0	0.6	12.0	61.7	9.7	13.1	2.9
知的障害	206	2	30	131	16	24	3
	100.0	1.0	14.6	63.6	7.8	11.7	1.5
精神障害	5	-	1	3	-	1	-
	100.0	-	20.0	60.0	-	20.0	-
難病	58	-	4	40	7	6	1
	100.0	-	6.9	69.0	12.1	10.3	1.7
無回答	5	-	-	4	-	1	-
	100.0	-	-	80.0	-	20.0	-

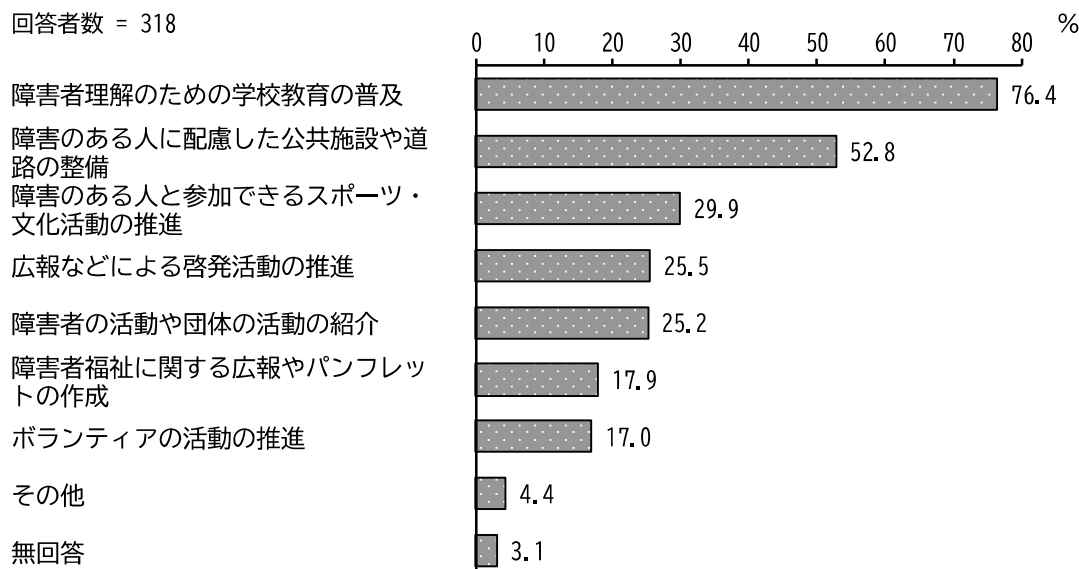
【令和元年度調査】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	よく理解されている	おおむね理解されている	あまり理解されていない	まったく理解されていない	わからない	無回答
全 体	393	2	61	212	51	57	10
	100.0	0.5	15.5	53.9	13.0	14.5	2.5
身体障害	206	1	27	117	28	27	6
	100.0	0.5	13.1	56.8	13.6	13.1	2.9
知的障害	246	-	44	127	36	34	5
	100.0	-	17.9	51.6	14.6	13.8	2.0
精神障害	12	-	1	6	4	1	-
	100.0	-	8.3	50.0	33.3	8.3	-
難病	47	1	5	27	8	5	1
	100.0	2.1	10.6	57.4	17.0	10.6	2.1
無回答	5	1	-	4	-	-	-
	100.0	20.0	-	80.0	-	-	-

問 66 あなたは、障害者に対する理解をより深めるために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「障害者理解のための学校教育の普及」の割合が76.4%と最も高く、次いで「障害のある人に配慮した公共施設や道路の整備」の割合が52.8%、「障害のある人と参加できるスポーツ・文化活動の推進」の割合が29.9%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

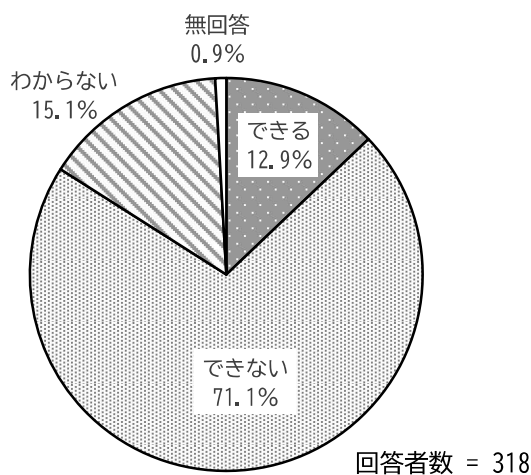
	回答者数	障害者理解のための学校教育の普及	広報などによる啓発活動の推進	障害者の活動や団体の活動の紹介	ボランティアの活動の推進	障害のある人と参加できるスポーツ・文化活動の推進
全体	318	243	81	80	54	95
	100.0	76.4	25.5	25.2	17.0	29.9
身体障害	175	127	41	42	30	50
	100.0	72.6	23.4	24.0	17.1	28.6
知的障害	206	157	59	56	38	63
	100.0	76.2	28.6	27.2	18.4	30.6
精神障害	5	4	1	-	-	-
	100.0	80.0	20.0	-	-	-
難病	58	43	19	15	11	11
	100.0	74.1	32.8	25.9	19.0	19.0
無回答	5	4	-	2	-	1
	100.0	80.0	-	40.0	-	20.0

	障害のある人に配慮した公共施設や道路の整備	障害者福祉に関する広報やパンフレットの作成	特にない	その他	無回答
全体	168	57	22	14	10
	52.8	17.9	6.9	4.4	3.1
身体障害	112	28	10	11	7
	64.0	16.0	5.7	6.3	4.0
知的障害	106	43	16	10	6
	51.5	20.9	7.8	4.9	2.9
精神障害	2	1	-	-	-
	40.0	20.0	-	-	-
難病	39	13	4	2	-
	67.2	22.4	6.9	3.4	-
無回答	1	-	-	1	-
	20.0	-	-	20.0	-

## (10) 災害時の避難等について

問 67 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(○は1つだけ)

「できない」の割合が 71.1%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 15.1%、「できる」の割合が 12.9%となっています。



### 【障害種別】

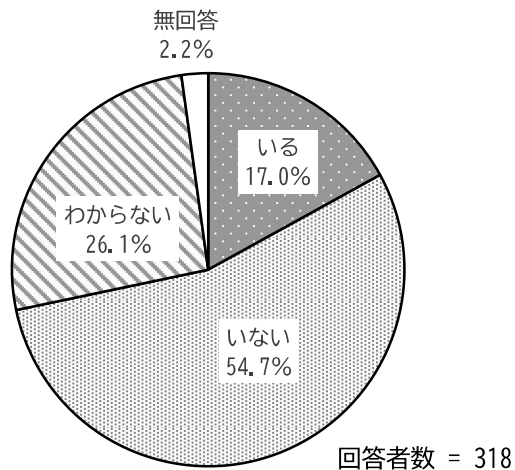
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	できる	できない	わからない	無回答
全 体	318	41	226	48	3
	100.0	12.9	71.1	15.1	0.9
身体障害	175	24	129	20	2
	100.0	13.7	73.7	11.4	1.1
知的障害	206	18	158	28	2
	100.0	8.7	76.7	13.6	1.0
精神障害	5	-	2	3	-
	100.0	-	40.0	60.0	-
難病	58	3	44	11	-
	100.0	5.2	75.9	19.0	-
無回答	5	1	2	2	-
	100.0	20.0	40.0	40.0	-



問 68 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。(○は1つだけ)

「いない」の割合が54.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が26.1%、「いる」の割合が17.0%となっています。



【障害種別】

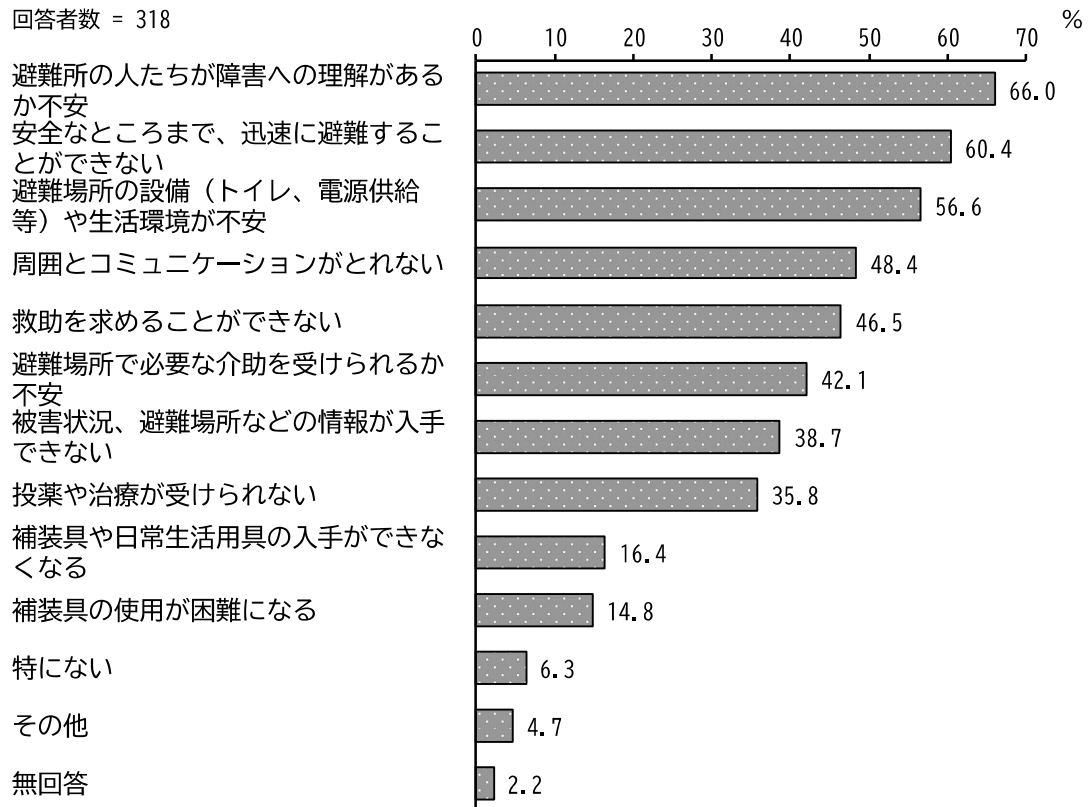
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	いる	いない	わからない	無回答
全 体	318	54	174	83	7
	100.0	17.0	54.7	26.1	2.2
身体障害	175	34	95	44	2
	100.0	19.4	54.3	25.1	1.1
知的障害	206	26	113	62	5
	100.0	12.6	54.9	30.1	2.4
精神障害	5	1	2	2	-
	100.0	20.0	40.0	40.0	-
難病	58	8	29	20	1
	100.0	13.8	50.0	34.5	1.7
無回答	5	1	3	-	1
	100.0	20.0	60.0	-	20.0

問 69 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「避難所の人たちが障害への理解があるか不安」の割合が 66.0%と最も高く、次いで「安全なところまで、迅速に避難することができない」の割合が 60.4%、「避難場所の設備（トイレ、電源供給等）や生活環境が不安」の割合が 56.6%となっています。

回答者数 = 318



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

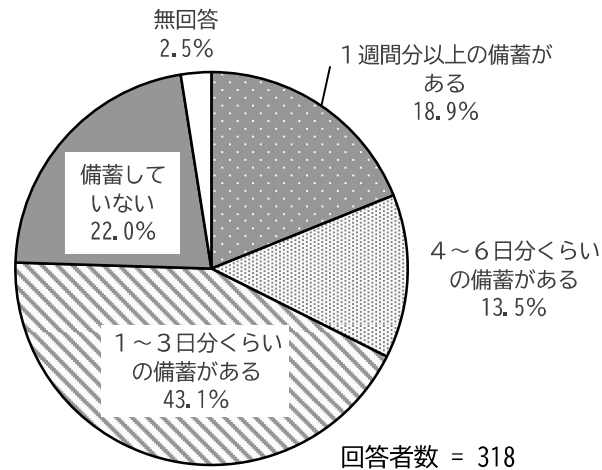
	回答者数	投薬や治療 が受けられ ない	補装具の使 用が困難に なる	補装具や日 常生活用具 の入手がで きなくなる	救助を求め ることがで きない	安全なとこ ろまで、迅 速に避難す ることがで きない	被害状況、 避難場所な どの情報が 入手できな い
全 体	318 100.0	114 35.8	47 14.8	52 16.4	148 46.5	192 60.4	123 38.7
身体障害	175 100.0	85 48.6	47 26.9	49 28.0	77 44.0	113 64.6	55 31.4
知的障害	206 100.0	70 34.0	13 6.3	18 8.7	116 56.3	133 64.6	98 47.6
精神障害	5 100.0	2 40.0	- -	- -	- -	4 80.0	3 60.0
難病	58 100.0	33 56.9	12 20.7	12 20.7	29 50.0	40 69.0	21 36.2
無回答	5 100.0	- -	- -	1 20.0	- -	2 40.0	1 20.0

	周囲とコ ミュニケー ションがと れない	避難場所の 設備（トイ レ、電源供 給等）や生 活環境が不 安	避難場所で 必要な介助 を受けられ るか不安	避難所の人 たちが障害 への理解が あるか不安	その他	特にない	無回答
全 体	154 48.4	180 56.6	134 42.1	210 66.0	15 4.7	20 6.3	7 2.2
身体障害	71 40.6	107 61.1	85 48.6	116 66.3	7 4.0	10 5.7	3 1.7
知的障害	126 61.2	123 59.7	95 46.1	146 70.9	11 5.3	9 4.4	6 2.9
精神障害	3 60.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	- -	- -	- -
難病	26 44.8	37 63.8	33 56.9	43 74.1	4 6.9	3 5.2	1 1.7
無回答	- -	2 40.0	1 20.0	3 60.0	- -	1 20.0	- -

問 70 あなたは、災害発生に備えて、避難生活に必要な物資（薬や装具等）を、備蓄していますか。（○は1つだけ）

「1～3日分くらいの備蓄がある」の割合が43.1%と最も高く、次いで「備蓄していない」の割合が22.0%、「1週間分以上の備蓄がある」の割合が18.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体では、大きな変化はみられません。また、身体障害のある方では、「1週間分以上の備蓄がある」の割合が増加しています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	1週間分以上の備蓄がある	4～6日分くらいの備蓄がある	1～3日分くらいの備蓄がある	備蓄していない	無回答
全 体	318	60	43	137	70	8
	100.0	18.9	13.5	43.1	22.0	2.5
身体障害	175	52	25	64	28	6
	100.0	29.7	14.3	36.6	16.0	3.4
知的障害	206	27	28	96	50	5
	100.0	13.1	13.6	46.6	24.3	2.4
精神障害	5	-	-	2	3	-
	100.0	-	-	40.0	60.0	-
難病	58	17	5	24	10	2
	100.0	29.3	8.6	41.4	17.2	3.4
無回答	5	-	-	2	3	-
	100.0	-	-	40.0	60.0	-

【令和元年度調査】

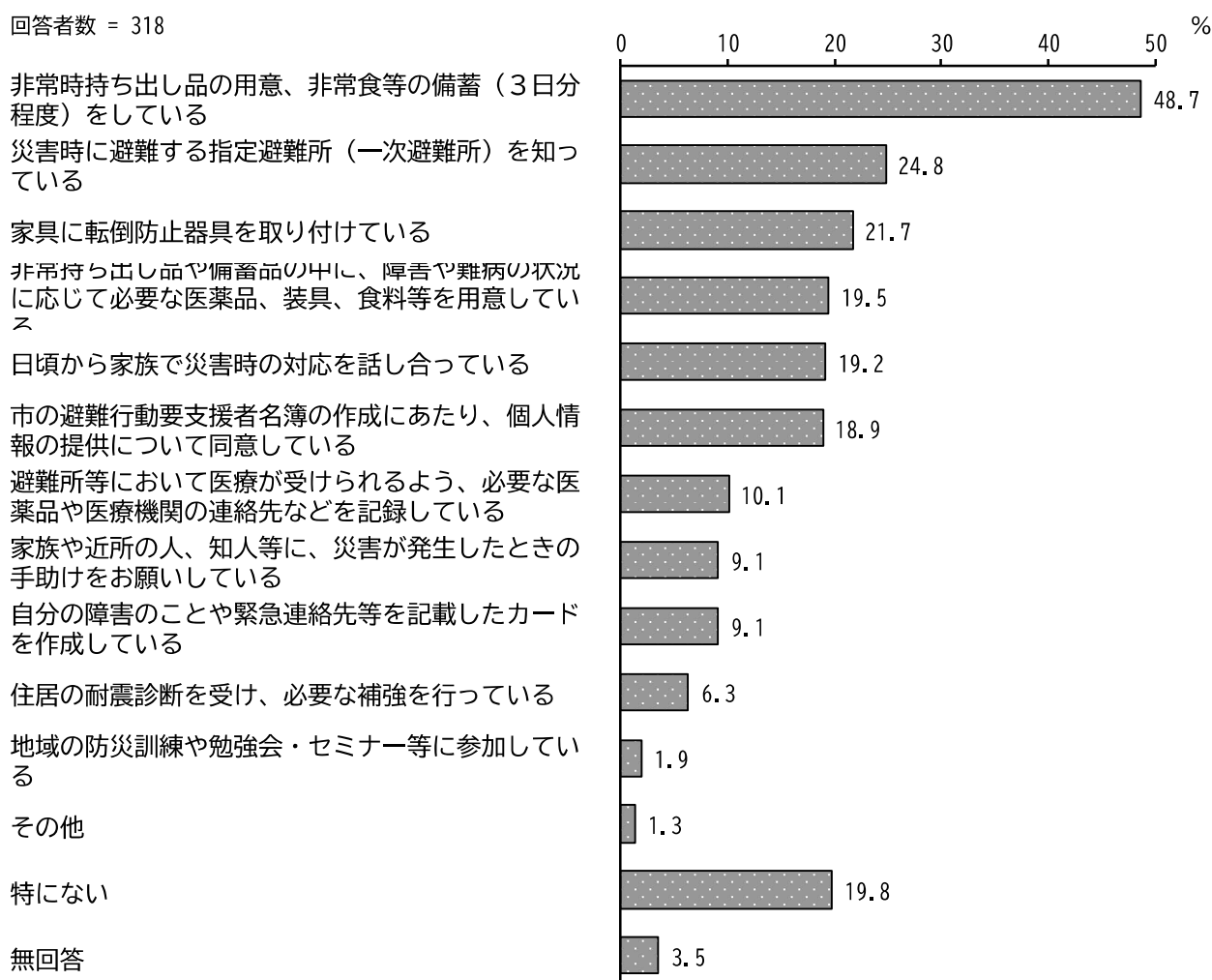
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	1週間分以上の備蓄がある	4～6日分くらいの備蓄がある	1～3日分くらいの備蓄がある	備蓄していない	無回答
全 体	393	51	57	184	97	4
	100.0	13.0	14.5	46.8	24.7	1.0
身体障害	206	40	29	96	39	2
	100.0	19.4	14.1	46.6	18.9	1.0
知的障害	246	19	39	117	69	2
	100.0	7.7	15.9	47.6	28.0	0.8
精神障害	12	-	-	4	8	-
	100.0	-	-	33.3	66.7	-
難病	47	10	6	23	7	1
	100.0	21.3	12.8	48.9	14.9	2.1
無回答	5	1	1	-	3	-
	100.0	20.0	20.0	-	60.0	-

問 71 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

「非常時持ち出し品の用意、非常食等の備蓄（3日分程度）をしている」の割合が48.7%と最も高く、次いで「災害時に避難する指定避難所（一次避難所）を知っている」の割合が24.8%、「家具に転倒防止器具を取り付けている」の割合が21.7%となっています。

回答者数 = 318



【障害種別】

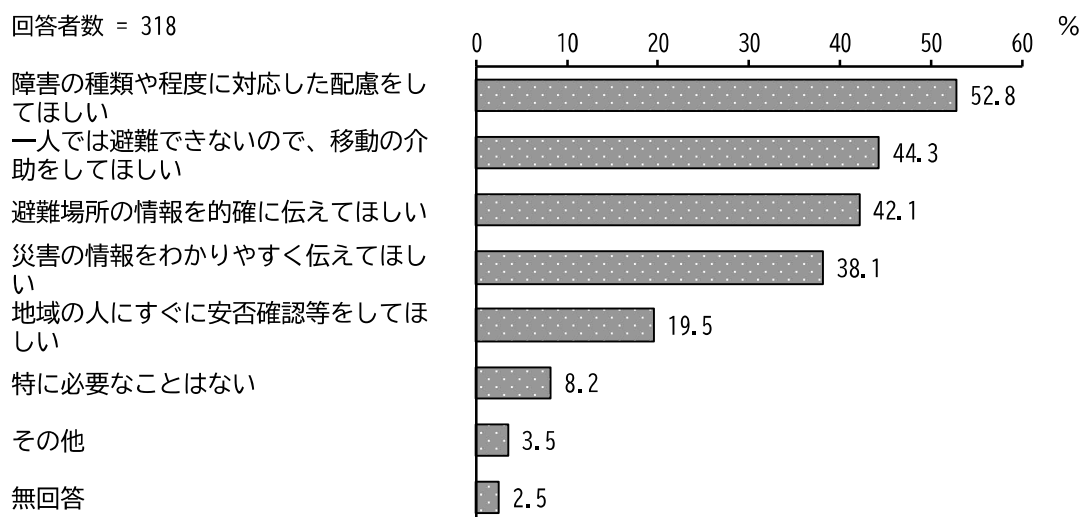
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	日頃から家族で災害時の対応を話し合っている	非常時持ち出し品の用意、非常食等の備蓄（3日分程度）をしている	非常持ち出し品や備蓄品の中に、障害や難病の状況に応じて必要な医薬品、装具、食料等を用意している	避難所等において医療が受けられるよう、必要な医薬品や医療機関の連絡先などを記録している	家族や近所の人、知人等に、災害が発生したときの手助けをお願いしている	自分の障害のことや緊急連絡先等を記載したカードを作成している	市の避難行動要支援者名簿の作成にあたり、個人情報の提供について同意している
全 体	318 100.0	61 19.2	155 48.7	62 19.5	32 10.1	29 9.1	29 9.1	60 18.9
身体障害	175 100.0	35 20.0	93 53.1	51 29.1	29 16.6	17 9.7	19 10.9	44 25.1
知的障害	206 100.0	35 17.0	97 47.1	33 16.0	14 6.8	18 8.7	20 9.7	39 18.9
精神障害	5 100.0	- -	- -	- -	- -	1 20.0	2 40.0	- -
難病	58 100.0	6 10.3	36 62.1	16 27.6	13 22.4	3 5.2	8 13.8	19 32.8
無回答	5 100.0	- -	1 20.0	- -	- -	- -	- -	- -

	家具に転倒防止器具を取り付けている	住居の耐震診断を受け、必要な補強を行っている	災害時に避難する指定避難所（一次避難所）を知っている	地域の防災訓練や勉強会・セミナー等に参加している	特にない	その他	無回答
全 体	69 21.7	20 6.3	79 24.8	6 1.9	63 19.8	4 1.3	11 3.5
身体障害	43 24.6	13 7.4	50 28.6	1 0.6	25 14.3	1 0.6	7 4.0
知的障害	42 20.4	13 6.3	45 21.8	4 1.9	45 21.8	4 1.9	8 3.9
精神障害	1 20.0	- -	- -	- -	2 40.0	- -	- -
難病	16 27.6	6 10.3	17 29.3	- -	8 13.8	1 1.7	2 3.4
無回答	1 20.0	- -	3 60.0	1 20.0	2 40.0	- -	- -

問 72 あなたは、災害で避難する場合に、どのような支援をしてほしいですか。  
(あてはまるものすべてに○)

「障害の種類や程度に対応した配慮をしてほしい」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「一人では避難できないので、移動の介助をしてほしい」の割合が 44.3%、「避難場所の情報を的確に伝えてほしい」の割合が 42.1%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

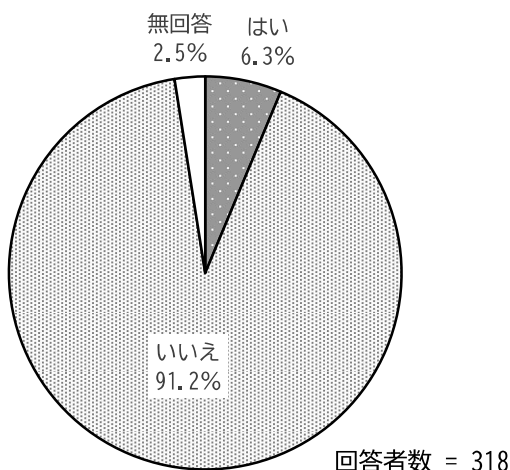
	回答者数	一人では避難できないので、移動の介助をしてほしい	災害の情報をわかりやすく伝えてほしい	障害の種類や程度に対応した配慮をしてほしい	地域の人にすぐに安否確認等をしてほしい	避難場所の情報を的確に伝えてほしい	特に必要なことはない	その他	無回答
全 体	318	141	121	168	62	134	26	11	8
	100.0	44.3	38.1	52.8	19.5	42.1	8.2	3.5	2.5
身体障害	175	85	64	92	33	70	14	6	5
	100.0	48.6	36.6	52.6	18.9	40.0	8.0	3.4	2.9
知的障害	206	102	85	121	45	89	13	7	4
	100.0	49.5	41.3	58.7	21.8	43.2	6.3	3.4	1.9
精神障害	5	1	3	2	2	3	1	-	-
	100.0	20.0	60.0	40.0	40.0	60.0	20.0	-	-
難病	58	34	25	31	13	30	3	2	1
	100.0	58.6	43.1	53.4	22.4	51.7	5.2	3.4	1.7
無回答	5	1	1	-	1	2	-	1	-
	100.0	20.0	20.0	-	20.0	40.0	-	20.0	-

問 73 災害時には、家具が倒れないよう固定するなどの家具転倒対策が、ご自身の身を守るために有効です。家具の転倒を防止するための金具などを自ら取り付けることが困難な世帯に、取付事業者による施工費用の一部を助成する「家具転倒防止対策事業※」があることを知っていますか（○は1つだけ）

※次の①と②の合算額を助成

①出張料 5,000 円を上限②取付費用 家具 1 台あたり 500 円を上限（5 台まで）  
金具代及び助成額を超えた場合の差額は利用者負担

「はい」の割合が 6.3%、「いいえ」の割合が 91.2%となっています。



### 【障害種別】

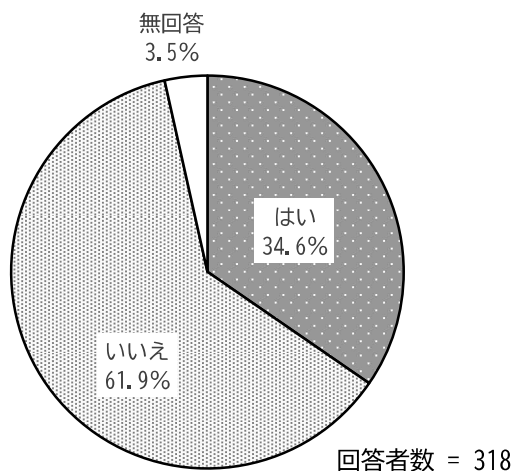
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	はい	いいえ	無回答
全 体	318	20	290	8
	100.0	6.3	91.2	2.5
身体障害	175	13	156	6
	100.0	7.4	89.1	3.4
知的障害	206	10	193	3
	100.0	4.9	93.7	1.5
精神障害	5	1	4	-
	100.0	20.0	80.0	-
難病	58	5	52	1
	100.0	8.6	89.7	1.7
無回答	5	-	5	-
	100.0	-	100.0	-



問 74 「家具転倒防止対策事業」を利用したいと思いますか（○は1つだけ）

「はい」の割合が34.6%、「いいえ」の割合が61.9%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

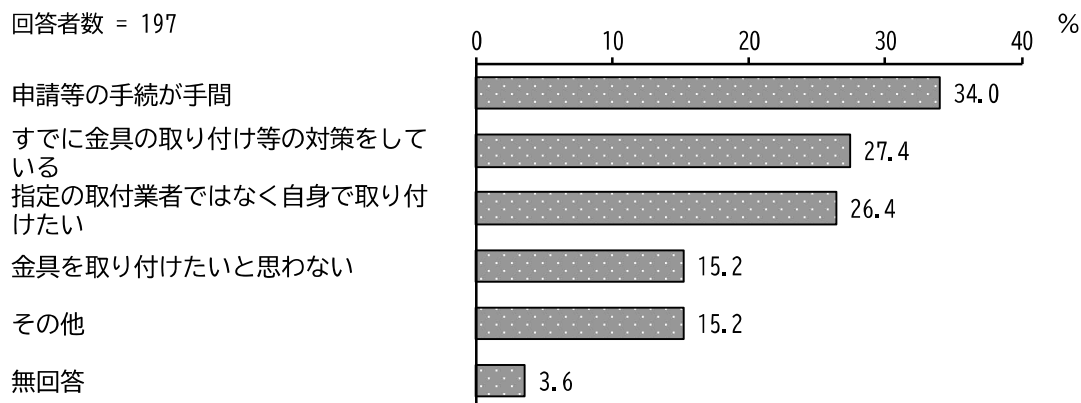
	回答者数	はい	いいえ	無回答
全 体	318	110	197	11
	100.0	34.6	61.9	3.5
身体障害	175	65	103	7
	100.0	37.1	58.9	4.0
知的障害	206	72	128	6
	100.0	35.0	62.1	2.9
精神障害	5	1	4	-
	100.0	20.0	80.0	-
難病	58	20	38	-
	100.0	34.5	65.5	-
無回答	5	3	2	-
	100.0	60.0	40.0	-

【問 74 で、2. と回答された方にお聞きします。】

問 75 利用したいと思わない理由はなんですか（○はいくつでも）

「申請等の手続きが手間」の割合が 34.0%と最も高く、次いで「すでに金具の取り付け等の対策をしている」の割合が 27.4%、「指定の取付業者ではなく自身で取り付けたい」の割合が 26.4%となっています。

回答者数 = 197



【障害種別】

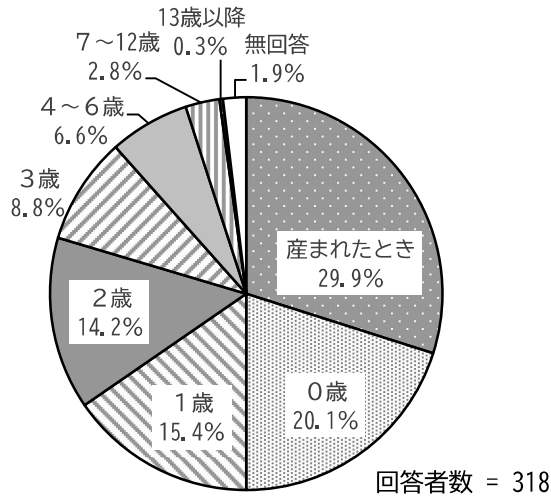
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	申請等の手 続が手間	金具を取り 付けたいと 思わない	指定の取付 業者ではな く自身で取 り付けたい	すでに金具 の取り付け 等の対策を している	その他	無回答
全 体	197	67	30	52	54	30	7
	100.0	34.0	15.2	26.4	27.4	15.2	3.6
身体障害	103	36	15	22	32	18	2
	100.0	35.0	14.6	21.4	31.1	17.5	1.9
知的障害	128	40	22	32	35	21	6
	100.0	31.3	17.2	25.0	27.3	16.4	4.7
精神障害	4	1	1	-	1	1	-
	100.0	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-
難病	38	11	6	8	15	8	2
	100.0	28.9	15.8	21.1	39.5	21.1	5.3
無回答	2	-	-	2	-	-	-
	100.0	-	-	100.0	-	-	-

## (11) 療育・保育・教育について

問 76 ご家族の方が、あなたの障害に気づいたのはいつですか。(○は1つだけ)

「産まれたとき」の割合が 29.9%と最も高く、次いで「0歳」の割合が 20.1%、「1歳」の割合が 15.4%となっています。



### 【障害種別】

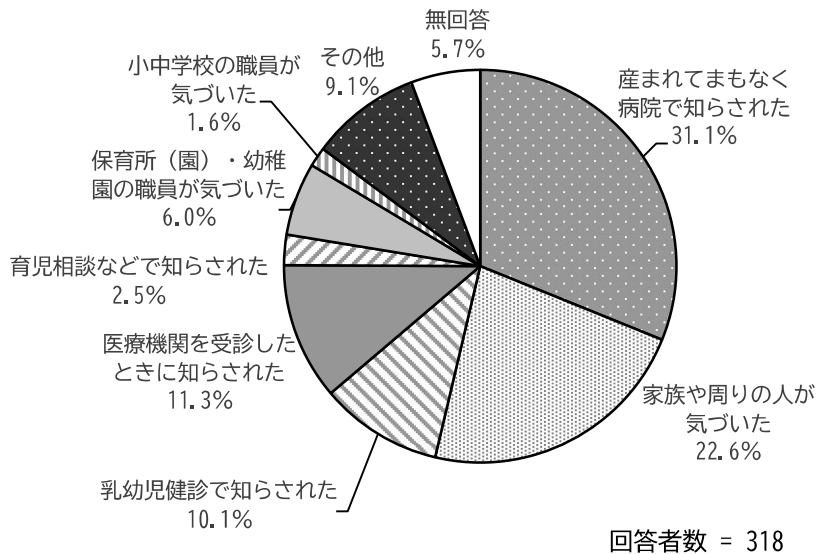
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	産まれたとき	0歳	1歳	2歳
全 体	318	95	64	49	45
	100.0	29.9	20.1	15.4	14.2
身体障害	175	75	56	15	9
	100.0	42.9	32.0	8.6	5.1
知的障害	206	45	31	41	38
	100.0	21.8	15.0	19.9	18.4
精神障害	5	-	-	1	1
	100.0	-	-	20.0	20.0
難病	58	20	21	7	3
	100.0	34.5	36.2	12.1	5.2
無回答	5	1	-	-	-
	100.0	20.0	-	-	-

	3歳	4～6歳	7～12歳	13歳以降	無回答
全 体	28	21	9	1	6
	8.8	6.6	2.8	0.3	1.9
身体障害	5	8	1	-	6
	2.9	4.6	0.6	-	3.4
知的障害	25	17	7	1	1
	12.1	8.3	3.4	0.5	0.5
精神障害	2	-	-	1	-
	40.0	-	-	20.0	-
難病	1	3	2	-	1
	1.7	5.2	3.4	-	1.7
無回答	1	2	1	-	-
	20.0	40.0	20.0	-	-

問 77 ご家族の方が、あなたの障害に気づいたきっかけは何ですか。(○は1つだけ)

「産まれてまもなく病院で知らされた」の割合が31.1%と最も高く、次いで「家族や周りの人が気づいた」の割合が22.6%、「医療機関を受診したときに知らされた」の割合が11.3%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

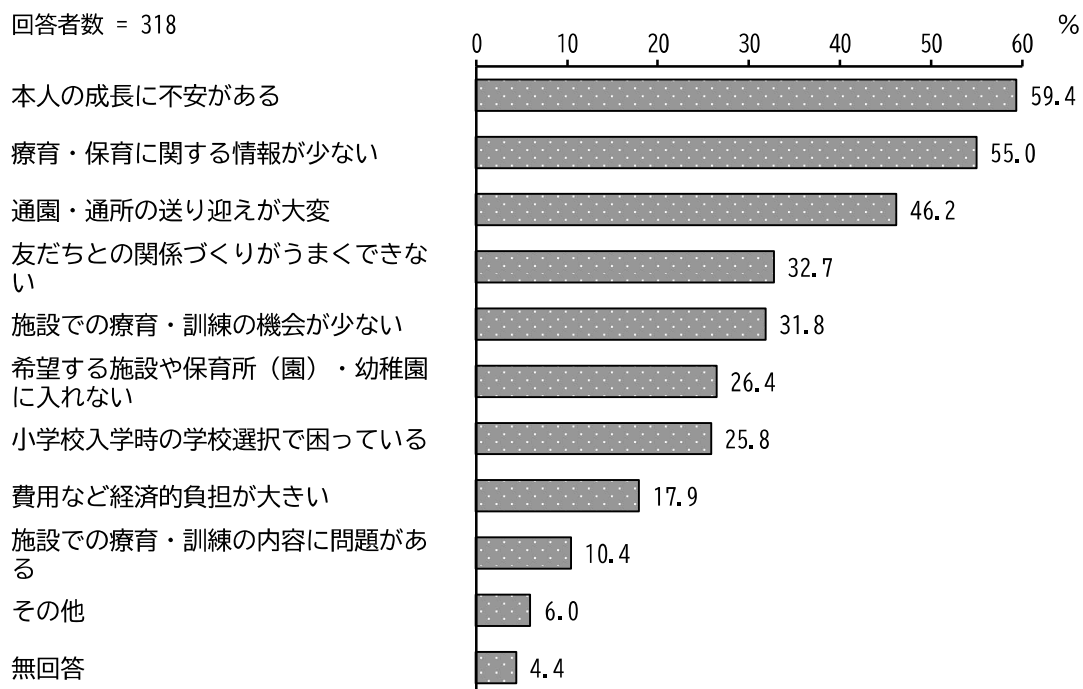
	産まれてまもなく病院で知らされた					家族や周りの人が気づいた					乳幼児健診で知らされた					医療機関を受診したときに知らされた				
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合		
全体	318	100.0	99	31.1	72	22.6	32	10.1	36	11.3	8	2.5	19	6.0	5	1.6	29	9.1	18	5.7
身体障害	175	100.0	78	44.6	25	14.3	13	7.4	25	14.3	-	-	4	2.3	1	0.6	20	11.4	9	5.1
知的障害	206	100.0	50	24.3	60	29.1	23	11.2	17	8.3	8	3.9	14	6.8	5	2.4	17	8.3	12	5.8
精神障害	5	100.0	-	-	-	-	1	20.0	-	-	-	-	3	60.0	-	-	1	20.0	-	-
難病	58	100.0	18	31.0	8	13.8	5	8.6	13	22.4	-	-	1	1.7	1	1.7	10	17.2	2	3.4
無回答	5	100.0	-	-	-	-	-	-	1	20.0	-	-	2	40.0	-	-	1	20.0	1	20.0

問 78 ご家族の方が、あなたの療育・保育について困っている（または過去に困った）  
 ことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

「本人の成長に不安がある」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「療育・保育に関する情報が少ない」の割合が 55.0%、「通園・通所の送り迎えが大変」の割合が 46.2%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体では、「療育・保育に関する情報が少ない」の割合が増加しています。一方、「本人の成長に不安がある」の割合が減少しています。また、身体障害のある方では、「本人の成長に不安がある」の割合が増加しています。

回答者数 = 318



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	療育・保育に関する情報が少ない	希望する施設や保育所(園)・幼稚園に入れない	施設での療育・訓練の機会が少ない	施設での療育・訓練の内容に問題がある	本人の成長に不安がある
全 体	318 100.0	175 55.0	84 26.4	101 31.8	33 10.4	189 59.4
身体障害	175 100.0	86 49.1	48 27.4	54 30.9	19 10.9	94 53.7
知的障害	206 100.0	126 61.2	56 27.2	77 37.4	21 10.2	130 63.1
精神障害	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	4 80.0
難病	58 100.0	36 62.1	18 31.0	19 32.8	6 10.3	32 55.2
無回答	5 100.0	2 40.0	2 40.0	-	-	3 60.0

	友だちとの関係づくりがうまくできない	通園・通所の送り迎えが大変	費用など経済的負担が大きい	小学校入学時の学校選択で困っている	その他	無回答
全 体	104 32.7	147 46.2	57 17.9	82 25.8	19 6.0	14 4.4
身体障害	42 24.0	85 48.6	34 19.4	46 26.3	10 5.7	8 4.6
知的障害	82 39.8	99 48.1	32 15.5	60 29.1	14 6.8	7 3.4
精神障害	1 20.0	-	2 40.0	-	-	-
難病	18 31.0	29 50.0	14 24.1	16 27.6	6 10.3	3 5.2
無回答	2 40.0	2 40.0	-	-	-	1 20.0

【令和元年度調査】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	療育・保育に関する情報が少ない	希望する施設や保育所(園)・幼稚園に入れない	施設での療育・訓練の機会が少ない	施設での療育・訓練の内容に問題がある	本人の成長に不安がある	友だちとの関係づくりがうまくできない
全 体	393 100.0	192 48.9	105 26.7	120 30.5	41 10.4	200 50.9	114 29.0
身体障害	206 100.0	94 45.6	58 28.2	53 25.7	15 7.3	87 42.2	39 18.9
知的障害	246 100.0	138 56.1	70 28.5	87 35.4	32 13.0	141 57.3	77 31.3
精神障害	12 100.0	9 75.0	5 41.7	3 25.0	1 8.3	6 50.0	5 41.7
難病	47 100.0	23 48.9	16 34.0	14 29.8	6 12.8	25 53.2	12 25.5
無回答	5 100.0	1 20.0	-	3 60.0	1 20.0	3 60.0	2 40.0

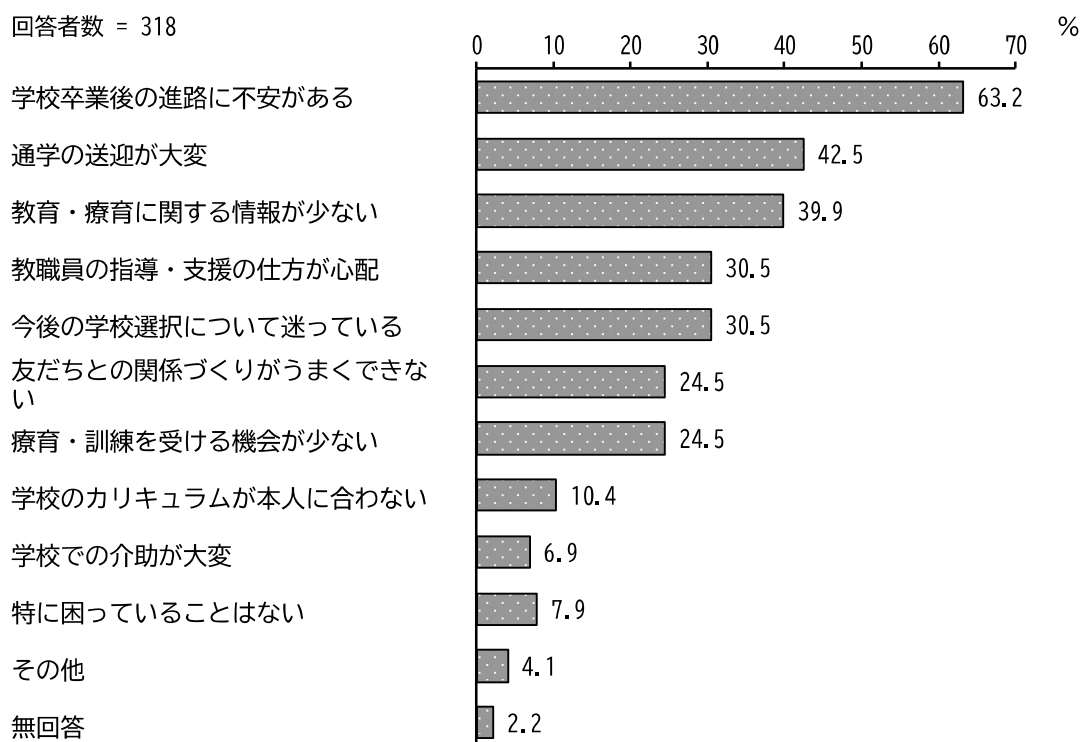
	通園・通所の送り迎えが大変	費用など経済的負担が大きい	小学校入学時の学校選択で困っている	特に困っていることはない	その他	無回答
全 体	169 43.0	96 24.4	102 26.0	24 6.1	37 9.4	10 2.5
身体障害	92 44.7	53 25.7	50 24.3	14 6.8	18 8.7	8 3.9
知的障害	106 43.1	61 24.8	63 25.6	13 5.3	24 9.8	5 2.0
精神障害	10 83.3	6 50.0	1 8.3	-	1 8.3	1 8.3
難病	23 48.9	14 29.8	13 27.7	-	4 8.5	2 4.3
無回答	3 60.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	-	-

※令和元年度調査では、「特に困っていることはない」の選択肢がありました。

問 79 あなた（ご家族の方）は、学校や教育について、困っている（または過去に困った）ことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

「学校卒業後の進路に不安がある」の割合が 63.2%と最も高く、次いで「通学の送迎が大変」の割合が 42.5%、「教育・療育に関する情報が少ない」の割合が 39.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体では、「教育・療育に関する情報が少ない」、「通学の送迎が大変」、「教職員の指導・支援の仕方が心配」、「友だちとの関係づくりがうまくできない」の割合が増加しています。また、身体障害のある方、精神障害のある方では、「教育・療育に関する情報が少ない」の割合が増加しています。





【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	教育・療育に関する情報が少ない	学校での介助が大変	通学の送迎が大変	教職員の指導・支援の仕方が心配	学校のカリキュラムが本人に合わない	友だちとの関係づくりがうまくできない
全 体	318 100.0	127 39.9	22 6.9	135 42.5	97 30.5	33 10.4	78 24.5
身体障害	175 100.0	57 32.6	18 10.3	84 48.0	43 24.6	13 7.4	28 16.0
知的障害	206 100.0	94 45.6	9 4.4	94 45.6	70 34.0	24 11.7	58 28.2
精神障害	5 100.0	2 40.0	-	1 20.0	3 60.0	-	1 20.0
難病	58 100.0	24 41.4	8 13.8	30 51.7	20 34.5	8 13.8	13 22.4
無回答	5 100.0	1 20.0	-	1 20.0	1 20.0	-	2 40.0

	療育・訓練を受ける機会が少ない	今後の学校選択について迷っている	学校卒業後の進路に不安がある	特に困っていることはない	その他	無回答
全 体	78 24.5	97 30.5	201 63.2	25 7.9	13 4.1	7 2.2
身体障害	32 18.3	44 25.1	106 60.6	16 9.1	8 4.6	3 1.7
知的障害	66 32.0	67 32.5	147 71.4	10 4.9	8 3.9	5 2.4
精神障害	1 20.0	1 20.0	4 80.0	-	-	-
難病	15 25.9	13 22.4	40 69.0	3 5.2	5 8.6	1 1.7
無回答	-	2 40.0	3 60.0	2 40.0	-	-

【令和元年度調査】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	教育・療育に関する情報が少ない	学校での介助が大変	通学の送迎が大変	教職員の指導・支援の仕方が心配	学校のカリキュラムが本人に合わない	友だちとの関係づくりがうまくできない
全 体	310 100.0	66 21.3	7 2.3	98 31.6	59 19.0	24 7.7	43 13.9
身体障害	154 100.0	25 16.2	3 1.9	60 39.0	28 18.2	11 7.1	12 7.8
知的障害	201 100.0	48 23.9	3 1.5	55 27.4	39 19.4	14 7.0	24 11.9
精神障害	12 100.0	5 41.7	-	8 66.7	4 33.3	2 16.7	3 25.0
難病	32 100.0	6 18.8	1 3.1	17 53.1	9 28.1	-	3 9.4
無回答	5 100.0	-	-	3 60.0	1 20.0	-	1 20.0

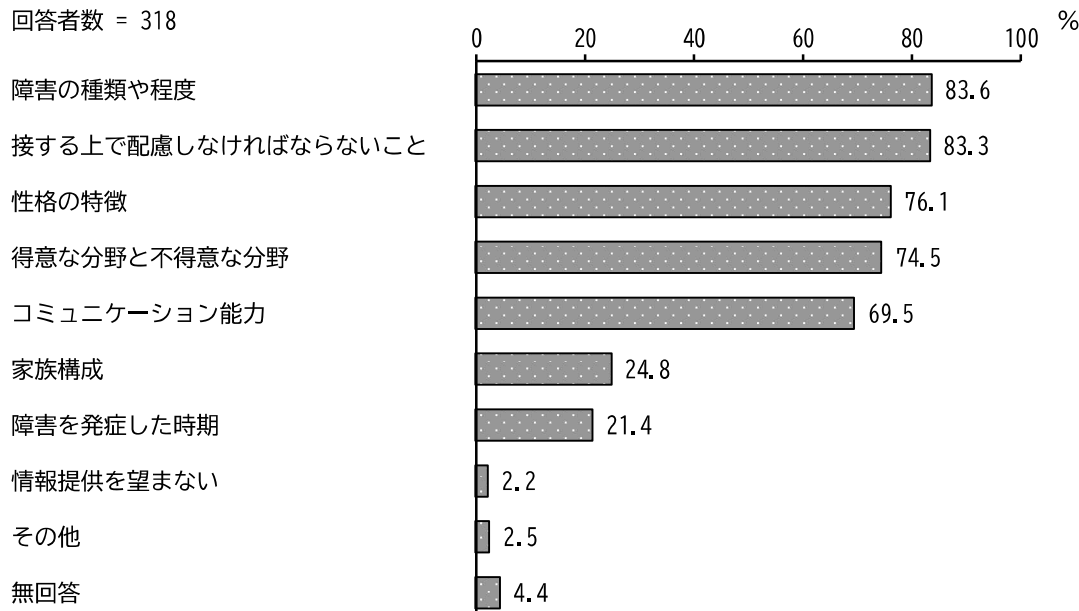
  

	療育・訓練を受ける機会が少ない	今後の学校選択について迷っている	学校卒業後の進路に不安がある	特に困っていることはない	その他	無回答
全 体	56 18.1	81 26.1	200 64.5	31 10.0	28 9.0	14 4.5
身体障害	24 15.6	33 21.4	99 64.3	16 10.4	13 8.4	7 4.5
知的障害	44 21.9	54 26.9	144 71.6	16 8.0	17 8.5	10 5.0
精神障害	2 16.7	3 25.0	9 75.0	-	-	1 8.3
難病	8 25.0	8 25.0	24 75.0	1 3.1	4 12.5	1 3.1
無回答	1 20.0	-	4 80.0	-	-	-

問 80 【18歳未満の方がお答えください。】保護者の方は、療育・保育から小学校に入学する際に、保護者の同意があった場合、お子さんの支援に関するどのような情報が小学校に提供されるとよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「障害の種類や程度」の割合が83.6%と最も高く、次いで「接する上で配慮しなければならないこと」の割合が83.3%、「性格の特徴」の割合が76.1%となっています。

回答者数 = 318



【障害種別】

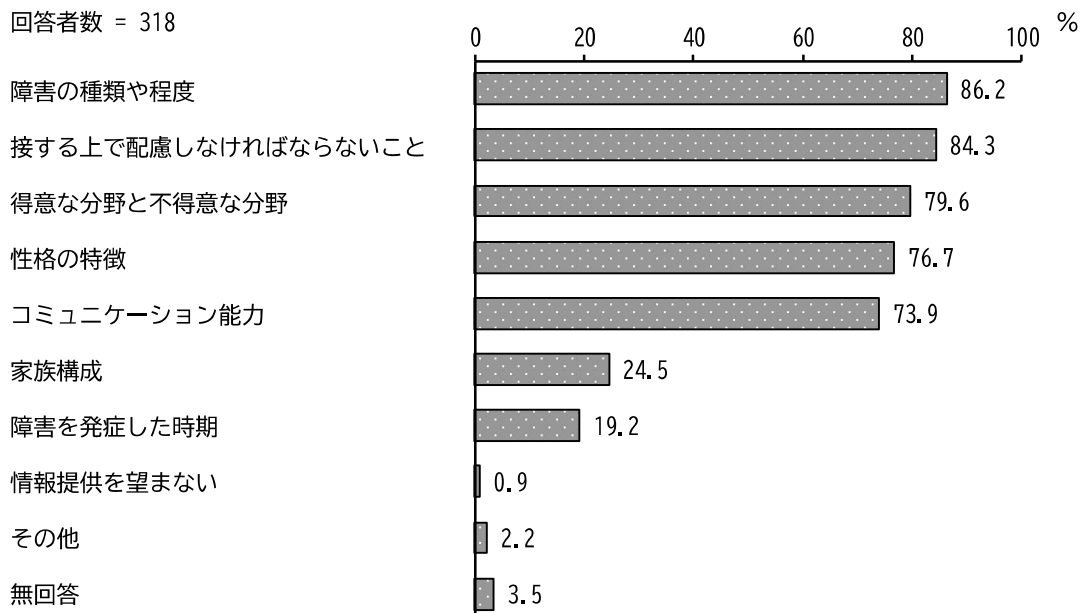
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	障害の種類 や程度	性格の特徴	得意な分野 と不得意な 分野	コミュニ ケーション 能力	接する上で 配慮しなけ ればならな いこと
全 体	318	266	242	237	221	265
	100.0	83.6	76.1	74.5	69.5	83.3
身体障害	175	154	128	125	115	150
	100.0	88.0	73.1	71.4	65.7	85.7
知的障害	206	172	171	166	161	173
	100.0	83.5	83.0	80.6	78.2	84.0
精神障害	5	4	3	4	2	2
	100.0	80.0	60.0	80.0	40.0	40.0
難病	58	51	42	47	39	55
	100.0	87.9	72.4	81.0	67.2	94.8
無回答	5	3	4	4	4	4
	100.0	60.0	80.0	80.0	80.0	80.0

	家族構成	障害を発症 した時期	その他	情報提供を 望まない	無回答
全 体	79	68	8	7	14
	24.8	21.4	2.5	2.2	4.4
身体障害	49	48	5	3	6
	28.0	27.4	2.9	1.7	3.4
知的障害	62	50	6	5	9
	30.1	24.3	2.9	2.4	4.4
精神障害	1	-	-	1	-
	20.0	-	-	20.0	-
難病	16	18	2	1	2
	27.6	31.0	3.4	1.7	3.4
無回答	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-

問 81 【18 歳未満の方がお答えください。】保護者の方は、小学校から中学校に入学する際に、保護者の同意があった場合、お子さんの支援に関するどのような情報が中学校に提供されるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「障害の種類や程度」の割合が 86.2%と最も高く、次いで「接する上で配慮しなければならないこと」の割合が 84.3%、「得意な分野と不得意な分野」の割合が 79.6%となっています。



【障害種別】

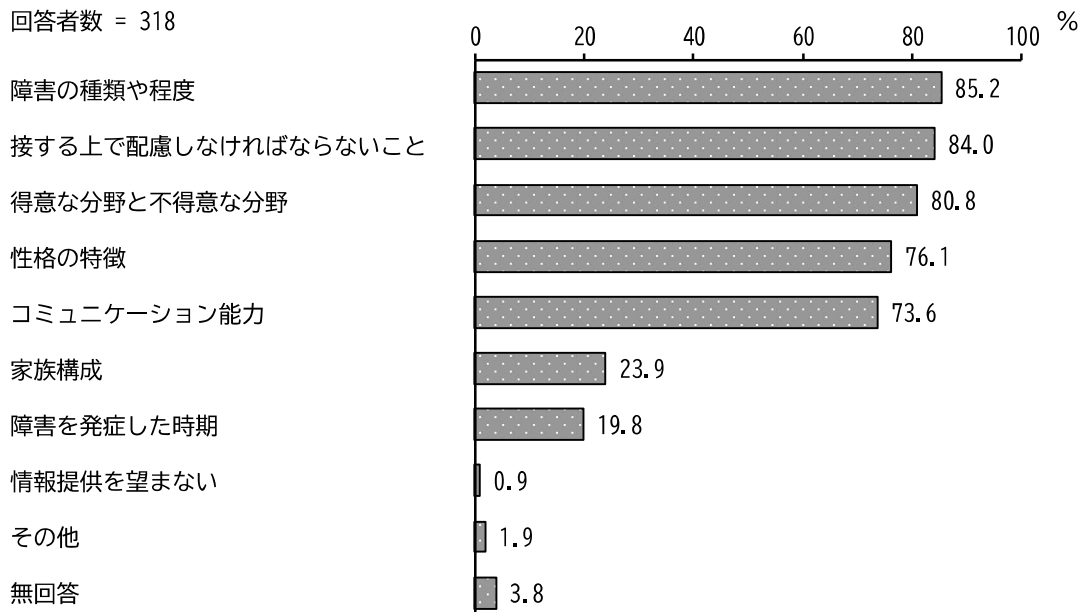
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	障害の種類 や程度	性格の特徴	得意な分野 と不得意な 分野	コミュニ ケーション 能力	接する上で 配慮しなけ ればならな いこと
全 体	318 100.0	274 86.2	244 76.7	253 79.6	235 73.9	268 84.3
身体障害	175 100.0	152 86.9	122 69.7	132 75.4	122 69.7	149 85.1
知的障害	206 100.0	179 86.9	177 85.9	178 86.4	172 83.5	176 85.4
精神障害	5 100.0	5 100.0	3 60.0	4 80.0	2 40.0	2 40.0
難病	58 100.0	51 87.9	42 72.4	48 82.8	38 65.5	54 93.1
無回答	5 100.0	5 100.0	4 80.0	5 100.0	4 80.0	3 60.0

	家族構成	障害を発症 した時期	その他	情報提供を 望まない	無回答
全 体	78 24.5	61 19.2	7 2.2	3 0.9	11 3.5
身体障害	47 26.9	39 22.3	5 2.9	2 1.1	5 2.9
知的障害	62 30.1	46 22.3	5 2.4	2 1.0	6 2.9
精神障害	1 20.0	-	-	-	-
難病	18 31.0	16 27.6	1 1.7	-	2 3.4
無回答	-	-	-	-	-

問 82 【18歳未満の方がお答えください。】保護者の方は、中学校から高等学校に入学する際に、保護者の同意があった場合、お子さんの支援に関するどのような情報が高等学校に提供されるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「障害の種類や程度」の割合が85.2%と最も高く、次いで「接する上で配慮しなければならないこと」の割合が84.0%、「得意な分野と不得意な分野」の割合が80.8%となっています。



【障害種別】

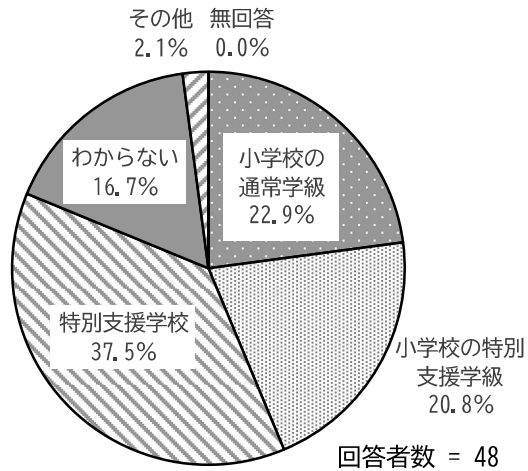
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	障害の種類や程度	性格の特徴	得意な分野と不得意な分野	コミュニケーション能力	接する上で配慮しなければならないこと
全 体	318	271	242	257	234	267
	100.0	85.2	76.1	80.8	73.6	84.0
身体障害	175	150	123	134	122	149
	100.0	85.7	70.3	76.6	69.7	85.1
知的障害	206	177	174	180	169	175
	100.0	85.9	84.5	87.4	82.0	85.0
精神障害	5	5	4	4	2	2
	100.0	100.0	80.0	80.0	40.0	40.0
難病	58	49	40	47	38	54
	100.0	84.5	69.0	81.0	65.5	93.1
無回答	5	5	4	5	4	3
	100.0	100.0	80.0	100.0	80.0	60.0

	家族構成	障害を発症した時期	その他	情報提供を望まない	無回答
全 体	76	63	6	3	12
	23.9	19.8	1.9	0.9	3.8
身体障害	45	42	4	2	6
	25.7	24.0	2.3	1.1	3.4
知的障害	59	47	5	2	7
	28.6	22.8	2.4	1.0	3.4
精神障害	1	-	-	-	-
	20.0	-	-	-	-
難病	16	17	1	-	2
	27.6	29.3	1.7	-	3.4
無回答	-	-	-	-	-

問 83 【あなたが小学校入学前の方がお答えください。】ご家族の方は、あなたが小学校に入学するとき、どの学校・学級に通わせたいと思いますか。(○は1つだけ)

「特別支援学校」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「小学校の通常学級」の割合が 22.9%、「小学校の特別支援学級」の割合が 20.8%となっています。



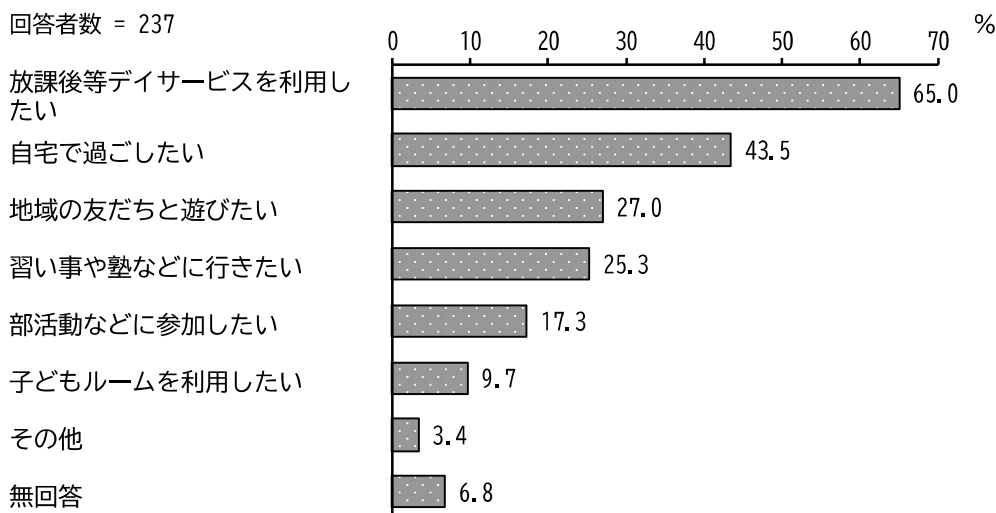
【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	小学校の通常学級	小学校の特別支援学級	特別支援学校	わからない	その他	無回答
全 体	48 100.0	11 22.9	10 20.8	18 37.5	8 16.7	1 2.1	-
身体障害	30 100.0	8 26.7	6 20.0	11 36.7	5 16.7	-	-
知的障害	25 100.0	2 8.0	7 28.0	12 48.0	3 12.0	1 4.0	-
精神障害	-	-	-	-	-	-	-
難病	11 100.0	3 27.3	3 27.3	3 27.3	2 18.2	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-

問 84 【あなたが在学中の方がお答えください。】あなた（やご家族の方）は、放課後や夏休みなどの過ごし方について、どのような希望をお持ちですか。  
（あてはまるものすべてに○）

「放課後等デイサービスを利用したい」の割合が 65.0%と最も高く、次いで「自宅で過ごしたい」の割合が 43.5%、「地域の友だちと遊びたい」の割合が 27.0%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	地域での過ごし方		放課後等デイサービス	
		自宅で過ごしたい	地域の友だちと遊びたい	利用したい	子どもルームを利用したい
全体	237	103	64	154	23
	100.0	43.5	27.0	65.0	9.7
身体障害	122	62	40	70	6
	100.0	50.8	32.8	57.4	4.9
知的障害	168	61	29	129	17
	100.0	36.3	17.3	76.8	10.1
精神障害	4	1	1	3	2
	100.0	25.0	25.0	75.0	50.0
難病	38	16	10	24	4
	100.0	42.1	26.3	63.2	10.5
無回答	4	2	2	4	2
	100.0	50.0	50.0	100.0	50.0

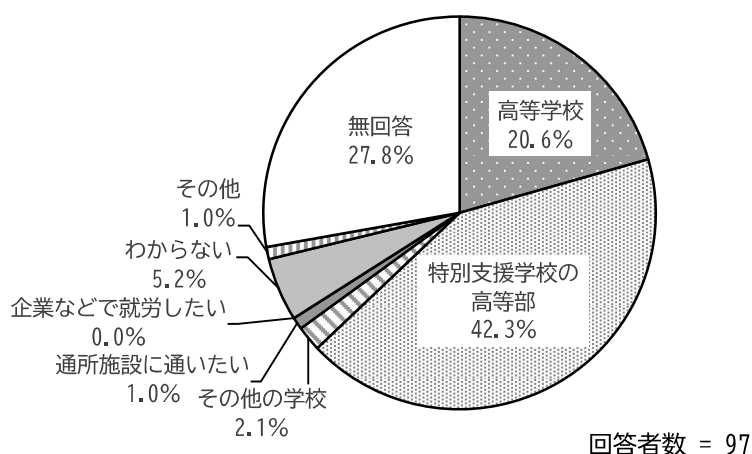
  

	部活動など		習い事や塾		特に希望はない	その他	無回答
	参加したい	などに行きたい	などに行きたい	などに行きたい			
全体	41	60	5	8	16		
	17.3	25.3	2.1	3.4	6.8		
身体障害	28	28	3	4	4		
	23.0	23.0	2.5	3.3	3.3		
知的障害	19	37	3	8	14		
	11.3	22.0	1.8	4.8	8.3		
精神障害	1	2	-	-	-		
	25.0	50.0	-	-	-		
難病	10	7	-	1	2		
	26.3	18.4	-	2.6	5.3		
無回答	1	2	-	-	-		
	25.0	50.0	-	-	-		

問 85 【あなたが中学生の方がお答えください。】あなたは、中学校卒業後、どのような進路を希望していますか。(○は1つだけ)

「特別支援学校の高等部」の割合が42.3%と最も高く、次いで「高等学校」の割合が20.6%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体では、「特別支援学校の高等部」の割合が減少しています。また、身体障害のある方では、「特別支援学校の高等部」の割合が減少しています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	高等学校	特別支援学校の高等部	その他の学校	通所施設に通いたい	企業などで就労したい	わからない	その他	無回答
全体	97	20	41	2	1	-	5	1	27
	100.0	20.6	42.3	2.1	1.0	-	5.2	1.0	27.8
身体障害	49	14	17	1	1	-	2	-	14
	100.0	28.6	34.7	2.0	2.0	-	4.1	-	28.6
知的障害	64	7	36	1	1	-	3	1	15
	100.0	10.9	56.3	1.6	1.6	-	4.7	1.6	23.4
精神障害	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-
難病	16	5	4	-	1	-	-	-	6
	100.0	31.3	25.0	-	6.3	-	-	-	37.5
無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0

【令和元年度調査】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	高等学校	特別支援学校の高等部	その他の学校	障害福祉サービス事業所(通所施設など)に通いたい	企業などで就労したい	わからない	その他	無回答
全体	310	64	168	1	3	1	33	3	37
	100.0	20.6	54.2	0.3	1.0	0.3	10.6	1.0	11.9
身体障害	154	39	81	-	1	-	13	1	19
	100.0	25.3	52.6	-	0.6	-	8.4	0.6	12.3
知的障害	201	21	132	1	2	1	20	3	21
	100.0	10.4	65.7	0.5	1.0	0.5	10.0	1.5	10.4
精神障害	12	2	4	-	1	-	2	1	2
	100.0	16.7	33.3	-	8.3	-	16.7	8.3	16.7
難病	32	9	16	-	-	-	3	-	4
	100.0	28.1	50.0	-	-	-	9.4	-	12.5
無回答	5	1	2	-	-	-	1	-	1
	100.0	20.0	40.0	-	-	-	20.0	-	20.0



問 86 【あなたが高校生の方がお答えください。】あなたは、高等学校卒業後、どのような進路を希望していますか。(○は1つだけ)

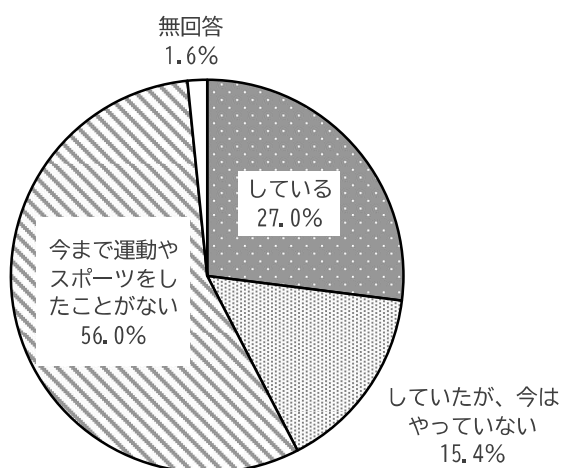
有効回答がありませんでした。

## (12) 運動やスポーツについて

問 87 あなたは、運動やスポーツをしていますか。(学校に通っている方は、学校の授業を除く) (○は1つだけ)

「今まで運動やスポーツをしたことがない」の割合が 56.0%と最も高く、次いで「している」の割合が 27.0%、「していたが、今はやっていない」の割合が 15.4%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体では、「今まで運動やスポーツをしたことがない」の割合が増加しています。また、身体障害のある方、精神障害のある方では、「今まで運動やスポーツをしたことがない」の割合が増加しています。



回答者数 = 318

### 【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	している	していたが、今はやっていない	今まで運動やスポーツをしたことがない	無回答
全 体	318	86	49	178	5
	100.0	27.0	15.4	56.0	1.6
身体障害	175	40	25	108	2
	100.0	22.9	14.3	61.7	1.1
知的障害	206	52	29	121	4
	100.0	25.2	14.1	58.7	1.9
精神障害	5	3	1	1	-
	100.0	60.0	20.0	20.0	-
難病	58	13	11	34	-
	100.0	22.4	19.0	58.6	-
無回答	5	2	1	2	-
	100.0	40.0	20.0	40.0	-

【性別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	している	していたが、今はやっていない	今まで運動やスポーツをしたことがない	無回答
全 体	318	86	49	178	5
	100.0	27.0	15.4	56.0	1.6
男性	203	58	29	113	3
	100.0	28.6	14.3	55.7	1.5
女性	112	27	19	64	2
	100.0	24.1	17.0	57.1	1.8
無回答	3	1	1	1	-
	100.0	33.3	33.3	33.3	-

【年齢別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	している	していたが、今はやっていない	今まで運動やスポーツをしたことがない	無回答
全 体	318	86	49	178	5
	100.0	27.0	15.4	56.0	1.6
0～2歳	11	1	-	9	1
	100.0	9.1	-	81.8	9.1
3～5歳	39	10	2	26	1
	100.0	25.6	5.1	66.7	2.6
6～8歳	51	18	3	27	3
	100.0	35.3	5.9	52.9	5.9
9～11歳	58	24	6	28	-
	100.0	41.4	10.3	48.3	-
12～14歳	74	11	16	47	-
	100.0	14.9	21.6	63.5	-
15歳以上	78	19	20	39	-
	100.0	24.4	25.6	50.0	-
無回答	7	3	2	2	-
	100.0	42.9	28.6	28.6	-

【令和元年度調査】

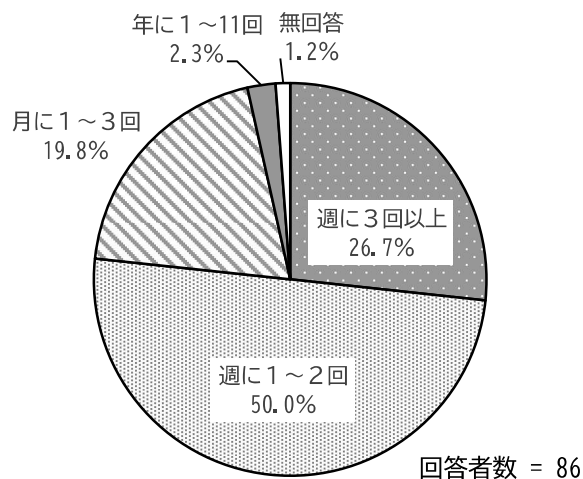
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	している	していたが、今はやっていない	今まで運動やスポーツをしたことがない	無回答
全 体	393	106	53	221	13
	100.0	27.0	13.5	56.2	3.3
身体障害	206	45	24	127	10
	100.0	21.8	11.7	61.7	4.9
知的障害	246	60	33	146	7
	100.0	24.4	13.4	59.3	2.8
精神障害	12	4	1	7	-
	100.0	33.3	8.3	58.3	-
難病	47	11	5	26	5
	100.0	23.4	10.6	55.3	10.6
無回答	5	1	2	2	-
	100.0	20.0	40.0	40.0	-

【問 88～90 は、問 87 で、「1. している」を選択した方にお聞きします。】

問 88 あなたは、どのくらいの頻度で運動やスポーツをしていますか。  
(○は1つだけ)

「週に1～2回」の割合が50.0%と最も高く、次いで「週に3回以上」の割合が26.7%、「月に1～3回」の割合が19.8%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	週に3回以上	週に1～2回	月に1～3回	年に1～11回	無回答
全 体	86	23	43	17	2	1
	100.0	26.7	50.0	19.8	2.3	1.2
身体障害	40	13	18	7	2	-
	100.0	32.5	45.0	17.5	5.0	-
知的障害	52	13	26	11	1	1
	100.0	25.0	50.0	21.2	1.9	1.9
精神障害	3	1	1	1	-	-
	100.0	33.3	33.3	33.3	-	-
難病	13	3	9	1	-	-
	100.0	23.1	69.2	7.7	-	-
無回答	2	-	2	-	-	-
	100.0	-	100.0	-	-	-

【性別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	週に3回以上	週に1～2回	月に1～3回	年に1～11回	無回答
全 体	86	23	43	17	2	1
	100.0	26.7	50.0	19.8	2.3	1.2
男性	58	16	30	9	2	1
	100.0	27.6	51.7	15.5	3.4	1.7
女性	27	7	12	8	-	-
	100.0	25.9	44.4	29.6	-	-
無回答	1	-	1	-	-	-
	100.0	-	100.0	-	-	-

【年齢別】

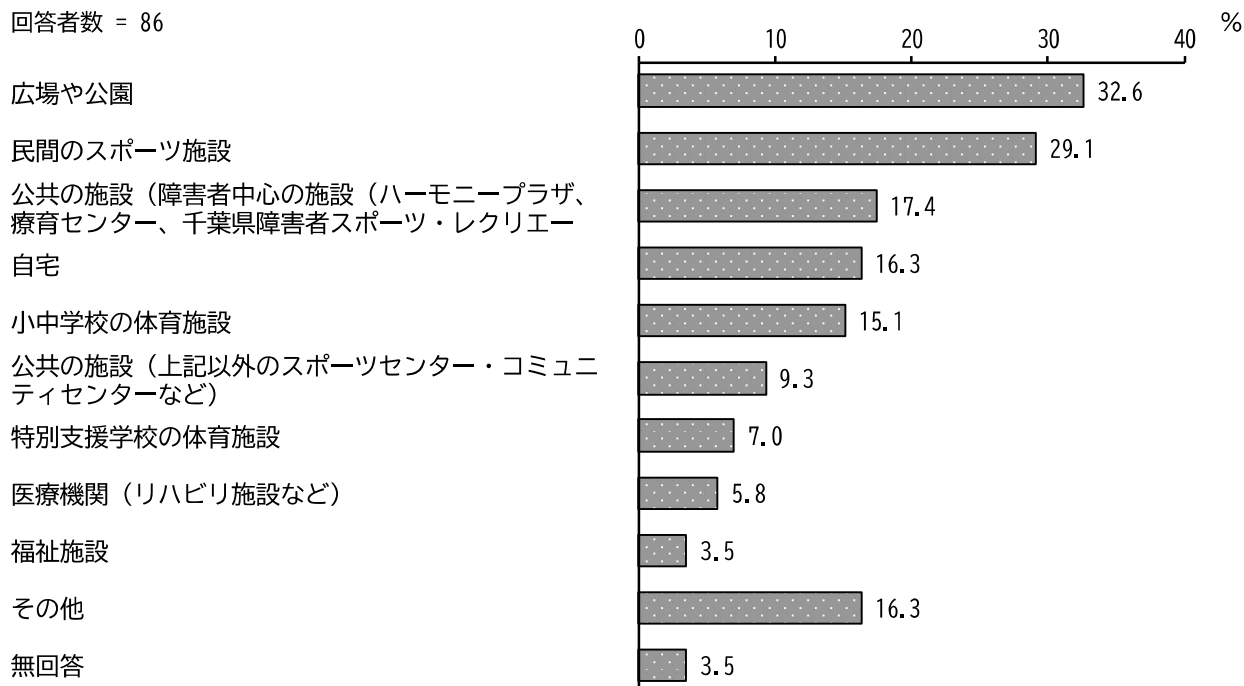
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	週に3回以上	週に1~2回	月に1~3回	年に1~11回	無回答
全体	86	23	43	17	2	1
	100.0	26.7	50.0	19.8	2.3	1.2
0~2歳	1	-	1	-	-	-
	100.0	-	100.0	-	-	-
3~5歳	10	5	4	1	-	-
	100.0	50.0	40.0	10.0	-	-
6~8歳	18	1	11	5	1	-
	100.0	5.6	61.1	27.8	5.6	-
9~11歳	24	3	14	5	1	1
	100.0	12.5	58.3	20.8	4.2	4.2
12~14歳	11	5	4	2	-	-
	100.0	45.5	36.4	18.2	-	-
15歳以上	19	8	8	3	-	-
	100.0	42.1	42.1	15.8	-	-
無回答	3	1	1	1	-	-
	100.0	33.3	33.3	33.3	-	-

問 89 あなたは、運動やスポーツをどこで行っていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「広場や公園」の割合が32.6%と最も高く、次いで「民間のスポーツ施設」の割合が29.1%、「公共の施設（障害者中心の施設（ハーモニープラザ、療育センター、千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター）」の割合が17.4%となっています。

回答者数 = 86



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	自宅	公共の施設 (障害者中 心の施設 (ハーモ ニープラ ザ、療育セ ンター、千 葉県障害者 スポーツ・ レクリエー ションセン ター))	公共の施設 (上記以外 のスポーツ センター・ コミュニ ティセン ターなど)	民間のス ポーツ施設	小中学校の 体育施設
全 体	86	14	15	8	25	13
	100.0	16.3	17.4	9.3	29.1	15.1
身体障害	40	8	6	3	7	5
	100.0	20.0	15.0	7.5	17.5	12.5
知的障害	52	8	11	6	19	8
	100.0	15.4	21.2	11.5	36.5	15.4
精神障害	3	1	-	-	1	-
	100.0	33.3	-	-	33.3	-
難病	13	2	1	1	3	1
	100.0	15.4	7.7	7.7	23.1	7.7
無回答	2	-	-	-	1	-
	100.0	-	-	-	50.0	-

	特別支援学 校の体育施 設	広場や公園	医療機関 (リハビリ 施設など)	福祉施設	その他	無回答
全 体	6	28	5	3	14	3
	7.0	32.6	5.8	3.5	16.3	3.5
身体障害	4	17	5	1	5	2
	10.0	42.5	12.5	2.5	12.5	5.0
知的障害	2	15	2	3	10	2
	3.8	28.8	3.8	5.8	19.2	3.8
精神障害	-	2	-	-	-	-
	-	66.7	-	-	-	-
難病	1	7	2	1	3	1
	7.7	53.8	15.4	7.7	23.1	7.7
無回答	-	-	-	-	1	-
	-	-	-	-	50.0	-

【性別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	自宅	公共の施設 (障害者中心の施設 (ハーモニープラザ、療育センター、千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター))	公共の施設 (上記以外のスポーツセンター・コミュニティセンターなど)	民間のスポーツ施設	小中学校の体育施設
全 体	86 100.0	14 16.3	15 17.4	8 9.3	25 29.1	13 15.1
男性	58 100.0	8 13.8	9 15.5	5 8.6	22 37.9	9 15.5
女性	27 100.0	6 22.2	6 22.2	2 7.4	3 11.1	3 11.1
無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	1 100.0

	特別支援学校の体育施設	広場や公園	医療機関 (リハビリ施設など)	福祉施設	その他	無回答
全 体	6 7.0	28 32.6	5 5.8	3 3.5	14 16.3	3 3.5
男性	5 8.6	19 32.8	4 6.9	3 5.2	8 13.8	1 1.7
女性	1 3.7	9 33.3	1 3.7	-	6 22.2	2 7.4
無回答	-	-	-	-	-	-

【年齢別】

単位 上段：件、下段：%

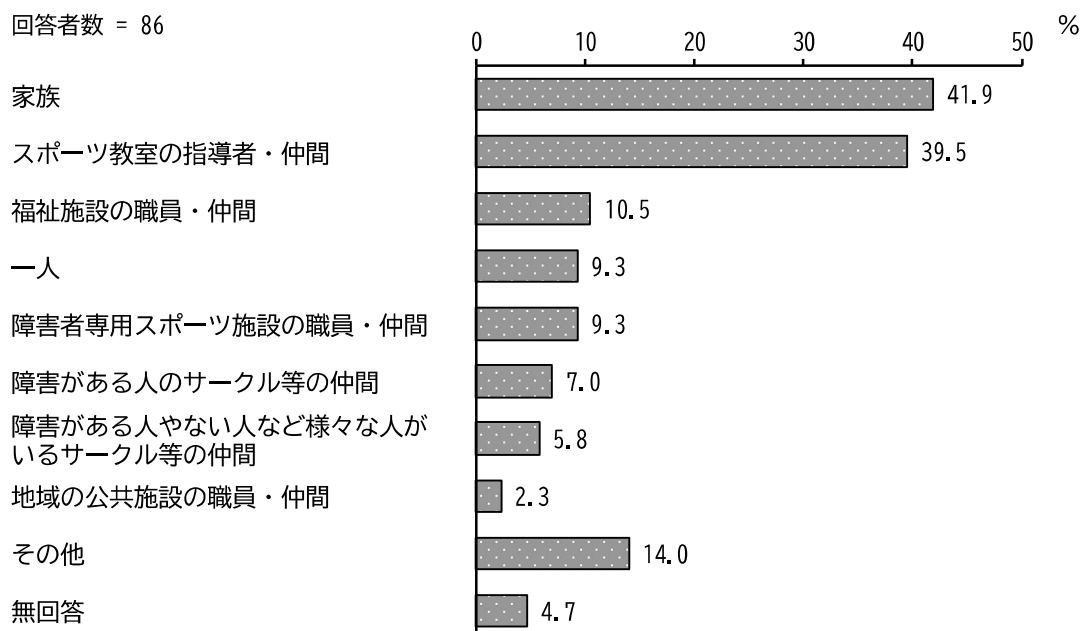
	回答者数	自宅	公共の施設 (障害者中心の施設 (ハーモニープラザ、療育センター、千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター))	公共の施設 (上記以外のスポーツセンター・コミュニティセンターなど)	民間のスポーツ施設	小中学校の体育施設
全 体	86 100.0	14 16.3	15 17.4	8 9.3	25 29.1	13 15.1
0～2歳	1 100.0	-	-	-	-	-
3～5歳	10 100.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	-
6～8歳	18 100.0	4 22.2	3 16.7	1 5.6	9 50.0	-
9～11歳	24 100.0	4 16.7	6 25.0	1 4.2	6 25.0	4 16.7
12～14歳	11 100.0	1 9.1	2 18.2	2 18.2	3 27.3	5 45.5
15歳以上	19 100.0	2 10.5	3 15.8	2 10.5	6 31.6	3 15.8
無回答	3 100.0	-	-	1 33.3	-	1 33.3

	特別支援学校の体育施設	広場や公園	医療機関 (リハビリ施設など)	福祉施設	その他	無回答
全 体	6 7.0	28 32.6	5 5.8	3 3.5	14 16.3	3 3.5
0～2歳	-	1 100.0	-	-	-	-
3～5歳	-	8 80.0	2 20.0	-	3 30.0	1 10.0
6～8歳	-	8 44.4	-	1 5.6	3 16.7	-
9～11歳	-	5 20.8	-	2 8.3	4 16.7	1 4.2
12～14歳	1 9.1	2 18.2	1 9.1	-	-	-
15歳以上	5 26.3	4 21.1	2 10.5	-	2 10.5	1 5.3
無回答	-	-	-	-	2 66.7	-



問 90 あなたは、運動やスポーツを誰と行っていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「家族」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「スポーツ教室の指導者・仲間」の割合が 39.5%、「福祉施設の職員・仲間」の割合が 10.5%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	一人	家族	福祉施設の職員・仲間	スポーツ教室の指導者・仲間	地域の公共施設の職員・仲間
全 体	86	8	36	9	34	2
	100.0	9.3	41.9	10.5	39.5	2.3
身体障害	40	3	19	6	17	1
	100.0	7.5	47.5	15.0	42.5	2.5
知的障害	52	6	23	5	17	1
	100.0	11.5	44.2	9.6	32.7	1.9
精神障害	3	1	1	-	1	-
	100.0	33.3	33.3	-	33.3	-
難病	13	-	9	2	6	-
	100.0	-	69.2	15.4	46.2	-
無回答	2	-	-	-	2	-
	100.0	-	-	-	100.0	-

	障害者専用スポーツ施設の職員・仲間	障害がある人やない人など様々な人がいるサークル等の仲間	障害がある人のサークル等の仲間	その他	無回答
全 体	8	5	6	12	4
	9.3	5.8	7.0	14.0	4.7
身体障害	1	3	2	5	1
	2.5	7.5	5.0	12.5	2.5
知的障害	8	3	4	8	3
	15.4	5.8	7.7	15.4	5.8
精神障害	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-
難病	1	-	-	3	-
	7.7	-	-	23.1	-
無回答	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-

【性別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	一人	家族	福祉施設の職員・仲間	スポーツ教室の指導者・仲間	地域の公共施設の職員・仲間
全 体	86	8	36	9	34	2
	100.0	9.3	41.9	10.5	39.5	2.3
男性	58	3	27	8	23	1
	100.0	5.2	46.6	13.8	39.7	1.7
女性	27	5	9	1	11	1
	100.0	18.5	33.3	3.7	40.7	3.7
無回答	1	-	-	-	-	-
	100.0	-	-	-	-	-

	障害者専用スポーツ施設の職員・仲間	障害がある人やない人など様々な人がいるサークル等の仲間	障害がある人のサークル等の仲間	その他	無回答
全 体	8	5	6	12	4
	9.3	5.8	7.0	14.0	4.7
男性	4	4	4	10	1
	6.9	6.9	6.9	17.2	1.7
女性	4	1	2	2	2
	14.8	3.7	7.4	7.4	7.4
無回答	-	-	-	-	1
	-	-	-	-	100.0

【年齢別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	一人	家族	福祉施設の職員・仲間	スポーツ教室の指導者・仲間	地域の公共施設の職員・仲間
全 体	86 100.0	8 9.3	36 41.9	9 10.5	34 39.5	2 2.3
0～2歳	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
3～5歳	10 100.0	1 10.0	8 80.0	3 30.0	1 10.0	-
6～8歳	18 100.0	1 5.6	11 61.1	2 11.1	9 50.0	-
9～11歳	24 100.0	1 4.2	7 29.2	3 12.5	11 45.8	1 4.2
12～14歳	11 100.0	1 9.1	3 27.3	-	8 72.7	1 9.1
15歳以上	19 100.0	4 21.1	5 26.3	1 5.3	5 26.3	-
無回答	3 100.0	-	1 33.3	-	-	-

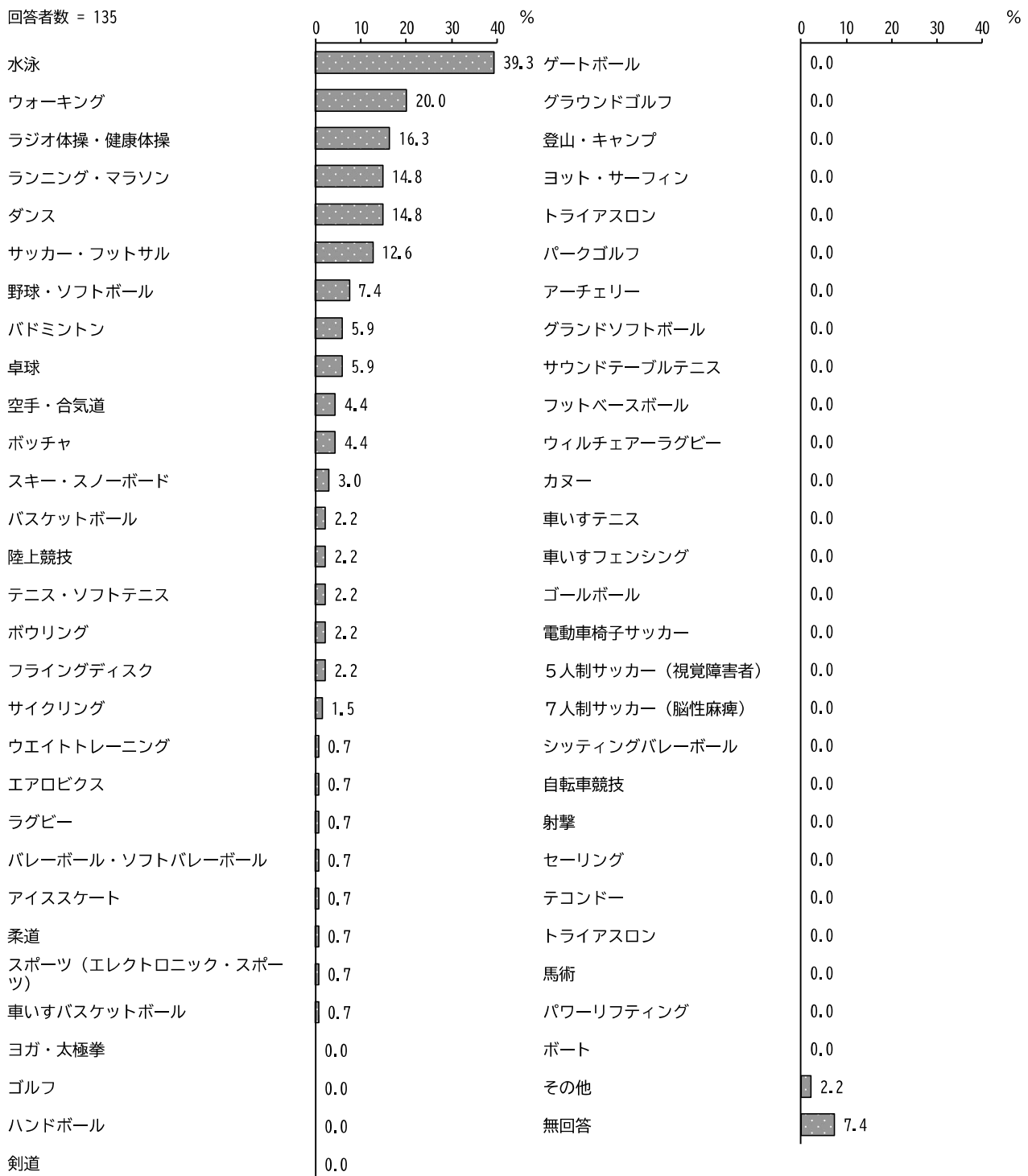
	障害者専用スポーツ施設の職員・仲間	障害がある人やない人など様々な人がいるサークル等の仲間	障害がある人のサークル等の仲間	その他	無回答
全 体	8 9.3	5 5.8	6 7.0	12 14.0	4 4.7
0～2歳	-	-	-	-	-
3～5歳	-	-	-	2 20.0	1 10.0
6～8歳	1 5.6	1 5.6	2 11.1	-	-
9～11歳	5 20.8	2 8.3	2 8.3	1 4.2	1 4.2
12～14歳	1 9.1	-	-	2 18.2	-
15歳以上	1 5.3	2 10.5	2 10.5	6 31.6	1 5.3
無回答	-	-	-	1 33.3	1 33.3

【問87で「1. している」または「2. していたが、今はやっていない」に○をつけた方におたずねします。】

問91 あなたが行っている(行っていた)運動やスポーツの種目は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

「水泳」の割合が39.3%と最も高く、次いで「ウォーキング」の割合が20.0%、「ラジオ体操・健康体操」の割合が16.3%となっています。

回答者数 = 135



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	ウォーキング	ランニング・マラソン	ラジオ体操・健康体操	ヨガ・太極拳	ウエイトトレーニング	ダンス	エアロビクス	水泳	ゴルフ
全体	135 100.0	27 20.0	20 14.8	22 16.3	-	1 0.7	20 14.8	1 0.7	53 39.3	-
身体障害	65 100.0	12 18.5	10 15.4	7 10.8	-	-	7 10.8	-	24 36.9	-
知的障害	81 100.0	19 23.5	11 13.6	16 19.8	-	1 1.2	12 14.8	1 1.2	35 43.2	-
精神障害	4 100.0	-	1 25.0	2 50.0	-	-	-	-	1 25.0	-
難病	24 100.0	6 25.0	3 12.5	3 12.5	-	-	3 12.5	-	10 41.7	-
無回答	3 100.0	-	-	-	-	-	2 66.7	-	1 33.3	-

	野球・ソフトボール	サッカー・フットサル	ラグビー	バスケットボール	陸上競技	バレーボール・ソフトバレーボール	ハンドボール	テニス・ソフトテニス	バドミントン	卓球
全体	10 7.4	17 12.6	1 0.7	3 2.2	3 2.2	1 0.7	-	3 2.2	8 5.9	8 5.9
身体障害	8 12.3	9 13.8	-	1 1.5	1 1.5	-	-	3 4.6	4 6.2	5 7.7
知的障害	4 4.9	9 11.1	1 1.2	2 2.5	2 2.5	1 1.2	-	-	4 4.9	5 6.2
精神障害	-	1 25.0	-	-	-	-	-	-	-	1 25.0
難病	5 20.8	1 4.2	-	1 4.2	1 4.2	-	-	-	1 4.2	-
無回答	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-

	アイススケート	スキー・スノーボード	柔道	剣道	空手・合気道	ゲートボール	ボウリング	グラウンドゴルフ	登山・キャンプ	サイクリング
全体	1 0.7	4 3.0	1 0.7	-	6 4.4	-	3 2.2	-	-	2 1.5
身体障害	1 1.5	2 3.1	1 1.5	-	4 6.2	-	1 1.5	-	-	2 3.1
知的障害	-	2 2.5	1 1.2	-	2 2.5	-	2 2.5	-	-	-
精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 4.2
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	ヨット・サーフィン	トライアスロン	パークゴルフ	スポーツ (エレクトロニック・スポーツ)	アーチェリー	グランドソフトボール	車いすバスケットボール	サウンドテーブルテニス	フットバースポーツ	フライングディスク
全 体	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3
	-	-	-	0.7	-	-	0.7	-	-	2.2
身体障害	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	-	-	-	-	-	-	1.5	-	-	1.5
知的障害	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
	-	-	-	1.2	-	-	-	-	-	2.5
精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.2
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ウィルチエアーラグビー	カヌー	車いすテニス	車いすフェンシング	ゴールボール	電動車椅子サッカー	5人制サッカー(視覚障害者)	7人制サッカー(脳性麻痺)	シッティングバレーボール	自転車競技
全 体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
知的障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	射撃	セーリング	テコンドー	トライアスロン	馬術	パワーリフティング	ボート	ボッチャ	その他	無回答
全 体	-	-	-	-	-	-	-	6	3	10
	-	-	-	-	-	-	-	4.4	2.2	7.4
身体障害	-	-	-	-	-	-	-	2	1	5
	-	-	-	-	-	-	-	3.1	1.5	7.7
知的障害	-	-	-	-	-	-	-	5	2	6
	-	-	-	-	-	-	-	6.2	2.5	7.4
精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	4.2	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

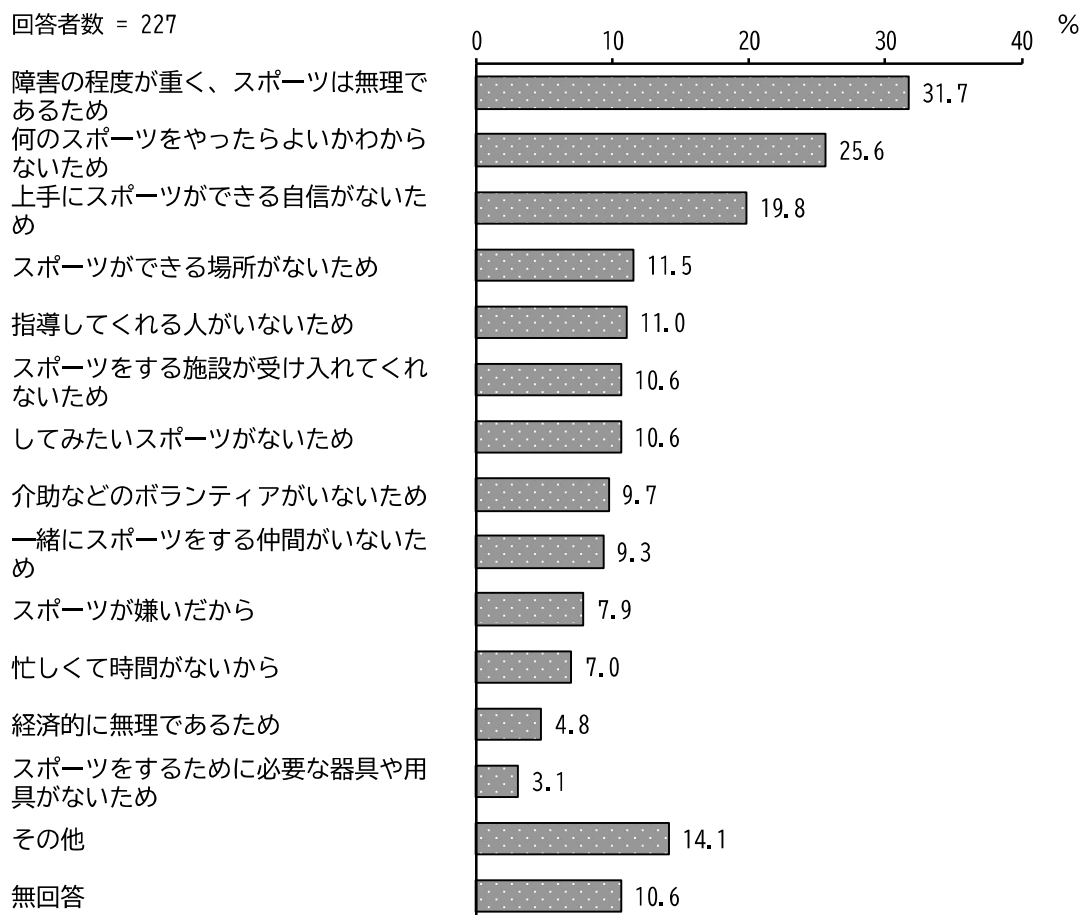
(前ページ表 続き)

【問 87 で「2. していたが、今はやっていない」又は「3. 今まで運動やスポーツをしたことがない」に○をつけた方におたずねします。】

問 92 あなたがスポーツをしない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「障害の程度が重く、スポーツは無理であるため」の割合が 31.7%と最も高く、次いで「何のスポーツをやったらよいかわからないため」の割合が 25.6%、「上手にスポーツができる自信がないため」の割合が 19.8%となっています。

回答者数 = 227



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	スポーツができる場所がないため	スポーツをする施設が受け入れてくれないため	指導してくれる人がいないため	上手にスポーツができる自信がないため	スポーツをするために必要な器具や用具がないため	経済的に無理であるため	一緒にスポーツをする仲間がないため
全 体	227	26	24	25	45	7	11	21
	100.0	11.5	10.6	11.0	19.8	3.1	4.8	9.3
身体障害	133	11	12	11	21	6	3	11
	100.0	8.3	9.0	8.3	15.8	4.5	2.3	8.3
知的障害	150	18	19	21	34	4	10	18
	100.0	12.0	12.7	14.0	22.7	2.7	6.7	12.0
精神障害	2	-	-	-	1	-	-	1
	100.0	-	-	-	50.0	-	-	50.0
難病	45	4	3	4	6	2	-	3
	100.0	8.9	6.7	8.9	13.3	4.4	-	6.7
無回答	3	1	-	-	1	-	-	-
	100.0	33.3	-	-	33.3	-	-	-

	介助などのボランティアがないため	障害の程度が重く、スポーツは無理であるため	何のスポーツをやったらいかないため	してみたいスポーツがないため	スポーツが嫌いだから	忙しくて時間がないから	その他	無回答
全 体	22	72	58	24	18	16	32	24
	9.7	31.7	25.6	10.6	7.9	7.0	14.1	10.6
身体障害	11	60	27	8	4	12	21	18
	8.3	45.1	20.3	6.0	3.0	9.0	15.8	13.5
知的障害	19	45	48	18	15	10	17	11
	12.7	30.0	32.0	12.0	10.0	6.7	11.3	7.3
精神障害	-	-	-	1	1	-	-	1
	-	-	-	50.0	50.0	-	-	50.0
難病	6	27	7	2	2	1	9	2
	13.3	60.0	15.6	4.4	4.4	2.2	20.0	4.4
無回答	-	-	2	-	-	-	-	1
	-	-	66.7	-	-	-	-	33.3



【性別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	スポーツができる場所がないため	スポーツをする施設が受け入れてくれないため	指導してくれる人がいないため	上手にスポーツができる自信がないため	スポーツをするために必要な器具や用具がないため	経済的に無理であるため	一緒にスポーツをする仲間がないため
全 体	227	26	24	25	45	7	11	21
	100.0	11.5	10.6	11.0	19.8	3.1	4.8	9.3
男性	142	19	17	17	31	4	10	11
	100.0	13.4	12.0	12.0	21.8	2.8	7.0	7.7
女性	83	7	7	8	13	3	1	10
	100.0	8.4	8.4	9.6	15.7	3.6	1.2	12.0
無回答	2	-	-	-	1	-	-	-
	100.0	-	-	-	50.0	-	-	-

	介助などのボランティアがないため	障害の程度が重く、スポーツは無理であるため	何のスポーツをやったらよいかわからないため	してみたいスポーツがないため	スポーツが嫌いだから	忙しくて時間がないから	その他	無回答
全 体	22	72	58	24	18	16	32	24
	9.7	31.7	25.6	10.6	7.9	7.0	14.1	10.6
男性	12	42	42	16	9	11	22	13
	8.5	29.6	29.6	11.3	6.3	7.7	15.5	9.2
女性	9	30	16	7	9	5	9	11
	10.8	36.1	19.3	8.4	10.8	6.0	10.8	13.3
無回答	1	-	-	1	-	-	1	-
	50.0	-	-	50.0	-	-	50.0	-

【年齢別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	スポーツができる場所がないため	スポーツをする施設が受け入れてくれないため	指導してくれる人がいないため	上手にスポーツができる自信がないため	スポーツをするために必要な器具や用具がないため	経済的に無理であるため	一緒にスポーツをする仲間がないため
全体	227 100.0	26 11.5	24 10.6	25 11.0	45 19.8	7 3.1	11 4.8	21 9.3
0～2歳	9 100.0	1 11.1	2 22.2	1 11.1	-	1 11.1	-	-
3～5歳	28 100.0	3 10.7	3 10.7	2 7.1	2 7.1	1 3.6	1 3.6	-
6～8歳	30 100.0	3 10.0	5 16.7	5 16.7	4 13.3	1 3.3	2 6.7	2 6.7
9～11歳	34 100.0	2 5.9	3 8.8	5 14.7	13 38.2	1 2.9	1 2.9	3 8.8
12～14歳	63 100.0	11 17.5	7 11.1	4 6.3	15 23.8	1 1.6	4 6.3	8 12.7
15歳以上	59 100.0	6 10.2	4 6.8	7 11.9	10 16.9	2 3.4	2 3.4	8 13.6
無回答	4 100.0	-	-	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	-

	介助などのボランティアがないため	障害の程度が重く、スポーツは無理であるため	何のスポーツをやったらいかないため	してみたいスポーツがないため	スポーツが嫌いだから	忙しくて時間がないから	その他	無回答
全体	22 9.7	72 31.7	58 25.6	24 10.6	18 7.9	16 7.0	32 14.1	24 10.6
0～2歳	2 22.2	2 22.2	1 11.1	-	-	-	5 55.6	1 11.1
3～5歳	2 7.1	11 39.3	5 17.9	-	-	1 3.6	3 10.7	8 28.6
6～8歳	-	9 30.0	9 30.0	2 6.7	1 3.3	5 16.7	5 16.7	5 16.7
9～11歳	5 14.7	10 29.4	11 32.4	3 8.8	1 2.9	3 8.8	7 20.6	3 8.8
12～14歳	6 9.5	19 30.2	16 25.4	9 14.3	8 12.7	3 4.8	8 12.7	3 4.8
15歳以上	5 8.5	21 35.6	15 25.4	8 13.6	8 13.6	3 5.1	3 5.1	4 6.8
無回答	2 50.0	-	1 25.0	2 50.0	-	1 25.0	1 25.0	-

【身体障害の種類別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	スポーツが できる場所 がないため	スポーツを する施設が 受け入れて くれないた め	指導してく れる人がい ないため	上手にス ポーツがで きる自信が ないため	スポーツを するために 必要な器具 や用具がな いため	経済的に無 理であるた め	一緒にス ポーツをす る仲間がい ないため
全 体	133 100.0	11 8.3	12 9.0	11 8.3	21 15.8	6 4.5	3 2.3	11 8.3
視覚障害	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
聴覚・平衡機能障 害	15 100.0	4 26.7	1 6.7	2 13.3	3 20.0	1 6.7	2 13.3	3 20.0
音声・言語・ そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-
肢体不自由 (上肢)	20 100.0	1 5.0	2 10.0	2 10.0	3 15.0	2 10.0	-	2 10.0
肢体不自由 (下肢)	31 100.0	4 12.9	2 6.5	3 9.7	4 12.9	1 3.2	-	3 9.7
肢体不自由 (体幹)	24 100.0	2 8.3	5 20.8	2 8.3	6 25.0	1 4.2	1 4.2	1 4.2
内部障害 (上記以外)	18 100.0	-	1 5.6	-	1 5.6	-	-	1 5.6
無回答	24 100.0	-	1 4.2	2 8.3	4 16.7	1 4.2	-	1 4.2

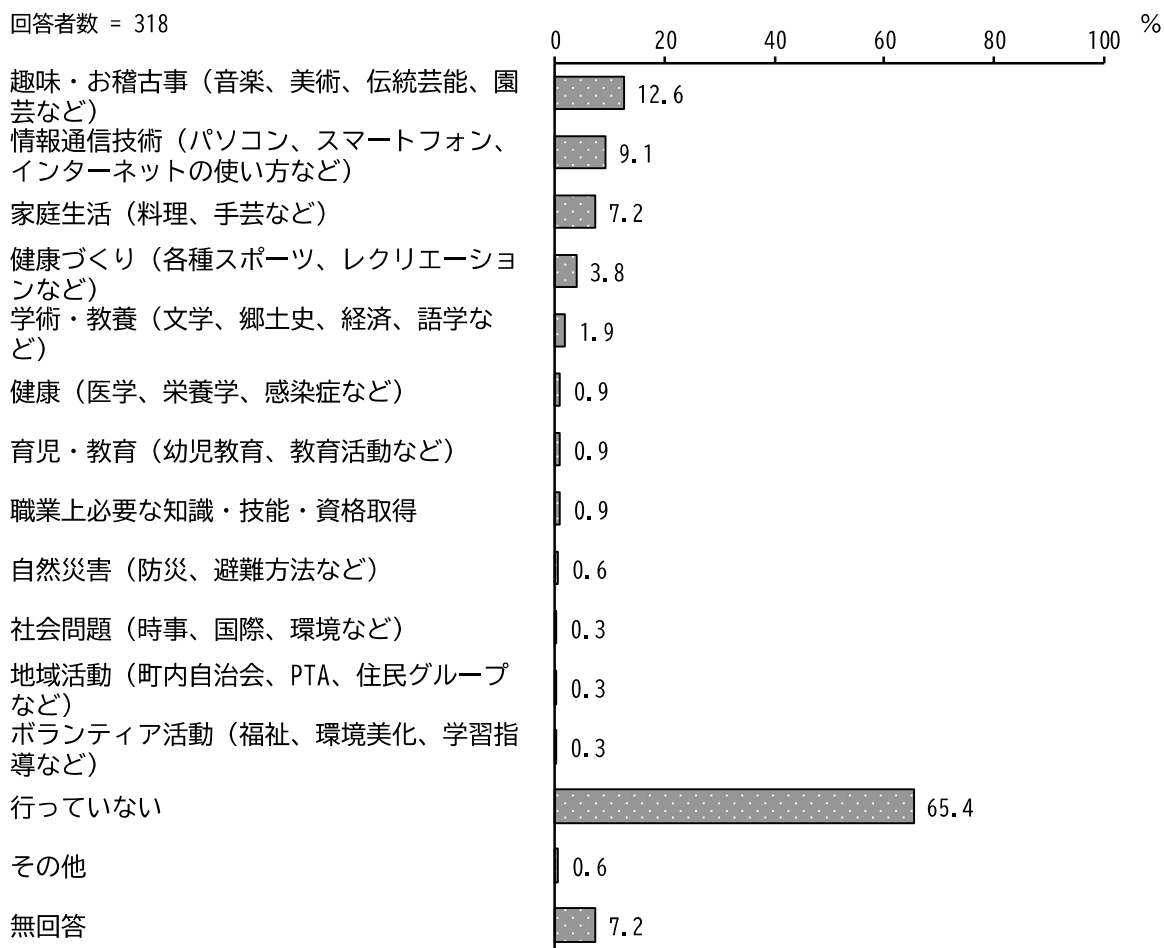
	介助などの ボランティア がないため	障害の程度 が重く、ス ポーツは無 理であるた め	何のスポー ツをやった らよいかわ からないた め	してみたい スポーツが ないため	スポーツが 嫌いだから	忙しくて時 間がないか ら	その他	無回答
全 体	11 8.3	60 45.1	27 20.3	8 6.0	4 3.0	12 9.0	21 15.8	18 13.5
視覚障害	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
聴覚・平衡機能障 害	2 13.3	3 20.0	2 13.3	1 6.7	-	2 13.3	5 33.3	-
音声・言語・ そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-
肢体不自由 (上肢)	2 10.0	12 60.0	7 35.0	2 10.0	1 5.0	2 10.0	-	4 20.0
肢体不自由 (下肢)	3 9.7	12 38.7	7 22.6	2 6.5	3 9.7	3 9.7	4 12.9	3 9.7
肢体不自由 (体幹)	2 8.3	12 50.0	8 33.3	1 4.2	-	-	4 16.7	3 12.5
内部障害 (上記以外)	-	7 38.9	-	1 5.6	-	2 11.1	6 33.3	4 22.2
無回答	2 8.3	13 54.2	3 12.5	1 4.2	-	3 12.5	2 8.3	4 16.7

### (13) 趣味や教養などの生涯学習活動について

問 93 次の選択肢は、趣味や教養などの、生涯学習に関する活動といえるものです。あなたがやっている（行っていた）活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「行っていない」の割合が65.4%と最も高く、次いで「趣味・お稽古事（音楽、美術、伝統芸能、園芸など）」の割合が12.6%となっています。

回答者数 = 318



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	健康（医学、栄養学、感染症など）	家庭生活（料理、手芸など）	育児・教育（幼児教育、教育活動など）	学術・教養（文学、郷土史、経済、語学など）	社会問題（時事、国際、環境など）	自然災害（防災、避難方法など）	情報通信技術（パソコン、スマートフォン、インターネットの使い方など）
全体	318 100.0	3 0.9	23 7.2	3 0.9	6 1.9	1 0.3	2 0.6	29 9.1
身体障害	175 100.0	2 1.1	9 5.1	1 0.6	5 2.9	-	1 0.6	13 7.4
知的障害	206 100.0	1 0.5	17 8.3	2 1.0	2 1.0	1 0.5	1 0.5	20 9.7
精神障害	5 100.0	-	2 40.0	1 20.0	-	-	-	1 20.0
難病	58 100.0	-	2 3.4	1 1.7	3 5.2	-	1 1.7	5 8.6
無回答	5 100.0	-	-	-	-	-	-	1 20.0

	職業上必要な知識・技能・資格取得	趣味・お稽古事（音楽、美術、伝統芸能、園芸など）	健康づくり（各種スポーツ、レクリエーションなど）	地域活動（町内自治会、PTA、住民グループなど）	ボランティア活動（福祉、環境美化、学習指導など）	行っていない	その他	無回答
全体	3 0.9	40 12.6	12 3.8	1 0.3	1 0.3	208 65.4	2 0.6	23 7.2
身体障害	2 1.1	23 13.1	3 1.7	1 0.6	-	122 69.7	1 0.6	12 6.9
知的障害	2 1.0	20 9.7	10 4.9	-	1 0.5	136 66.0	1 0.5	16 7.8
精神障害	-	1 20.0	-	-	-	2 40.0	-	-
難病	-	8 13.8	2 3.4	-	-	39 67.2	-	2 3.4
無回答	-	4 80.0	-	-	-	1 20.0	-	-

【性別】

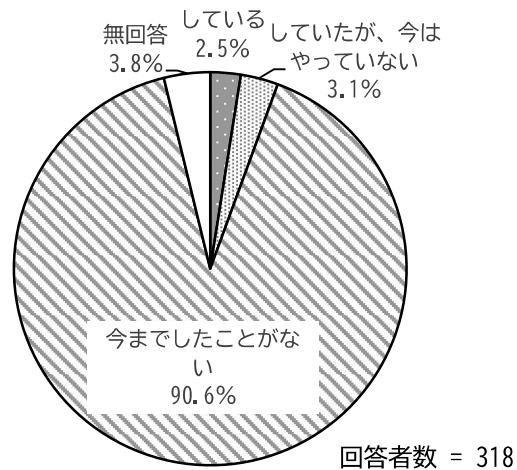
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	健康（医学、栄養学、感染症など）	家庭生活（料理、手芸など）	育児・教育（幼児教育、教育活動など）	学術・教養（文学、郷土史、経済、語学など）	社会問題（時事、国際、環境など）	自然災害（防災、避難方法など）	情報通信技術（パソコン、スマートフォン、インターネットの使い方など）
全体	318 100.0	3 0.9	23 7.2	3 0.9	6 1.9	1 0.3	2 0.6	29 9.1
男性	203 100.0	1 0.5	12 5.9	2 1.0	3 1.5	1 0.5	2 1.0	21 10.3
女性	112 100.0	1 0.9	11 9.8	1 0.9	3 2.7	-	-	8 7.1
無回答	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-	-

	職業上必要な知識・技能・資格取得	趣味・お稽古事（音楽、美術、伝統芸能、園芸など）	健康づくり（各種スポーツ、レクリエーションなど）	地域活動（町内自治会、PTA、住民グループなど）	ボランティア活動（福祉、環境美化、学習指導など）	行っていない	その他	無回答
全体	3 0.9	40 12.6	12 3.8	1 0.3	1 0.3	208 65.4	2 0.6	23 7.2
男性	1 0.5	15 7.4	7 3.4	-	1 0.5	142 70.0	2 1.0	16 7.9
女性	2 1.8	25 22.3	5 4.5	1 0.9	-	65 58.0	-	6 5.4
無回答	-	-	-	-	-	1 33.3	-	1 33.3

問 94 あなたは、趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座を受講したことがありますか。(学校に通っている方は、学校の授業を除く)  
(○は1つだけ)

「今までしたことがない」の割合が90.6%と最も高くなっています。



【障害種別】

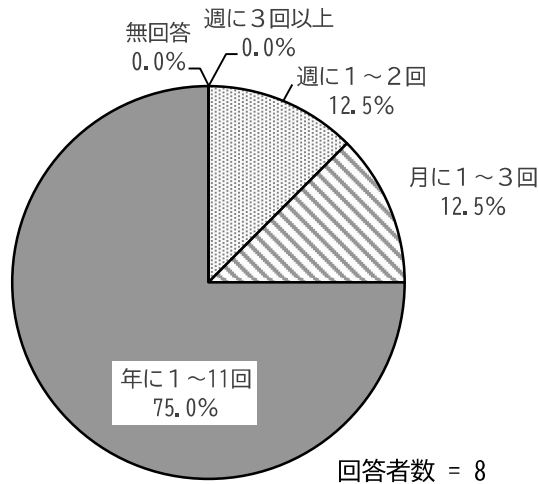
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	している	していたが、今はやっていない	今までしたことがない	無回答
全 体	318	8	10	288	12
	100.0	2.5	3.1	90.6	3.8
身体障害	175	4	4	160	7
	100.0	2.3	2.3	91.4	4.0
知的障害	206	4	6	191	5
	100.0	1.9	2.9	92.7	2.4
精神障害	5	-	-	5	-
	100.0	-	-	100.0	-
難病	58	-	2	53	3
	100.0	-	3.4	91.4	5.2
無回答	5	-	1	4	-
	100.0	-	20.0	80.0	-

【問 94 で「している」と回答した方におたずねします。】

問 95 あなたは、どのくらいの頻度で生涯学習センター・公民館等で実施されている講座の受講をしていますか。(○は1つだけ)

「年に1～11回」が6件となっています。「週に1～2回」、「月に1～3回」が1件となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	週に3回以上	週に1～2回	月に1～3回	年に1～11回	無回答
全 体	8	-	1	1	6	-
	100.0	-	12.5	12.5	75.0	-
身体障害	4	-	1	-	3	-
	100.0	-	25.0	-	75.0	-
知的障害	4	-	-	1	3	-
	100.0	-	-	25.0	75.0	-
精神障害	-	-	-	-	-	-
難病	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

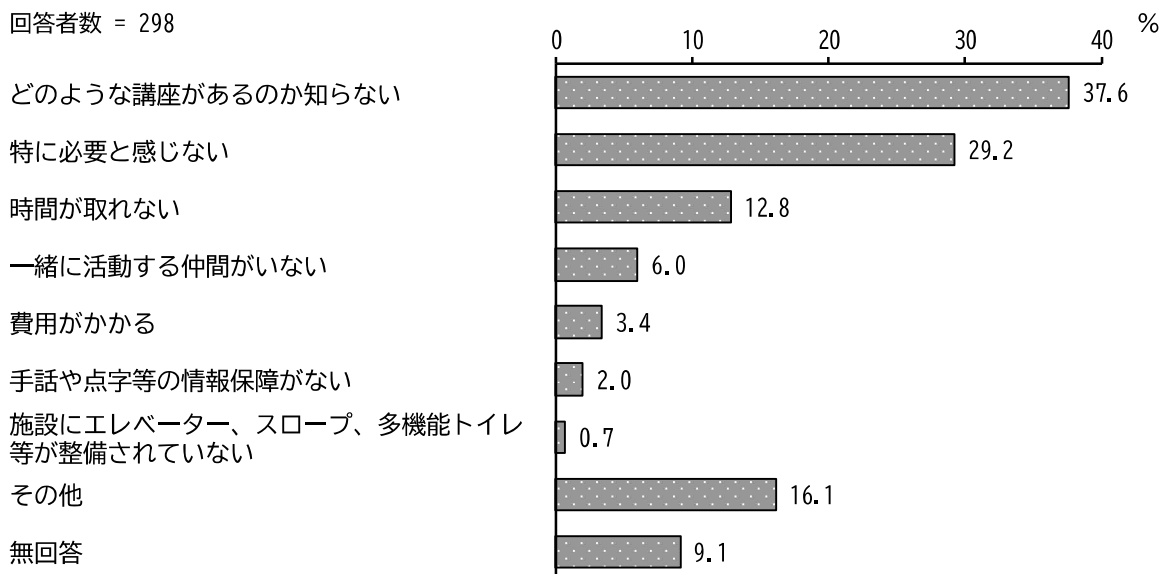


【問 94 で「2. していたが今はやっていない」または「3. 今までしたことない」と回答した方におたずねします。】

問 96 あなたが趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座を受講しない理由は何ですか。

「どのような講座があるのか知らない」の割合が 37.6%と最も高く、次いで「特に必要と感  
じない」の割合が 29.2%、「時間が取れない」の割合が 12.8%となっています。

回答者数 = 298



【障害種別】

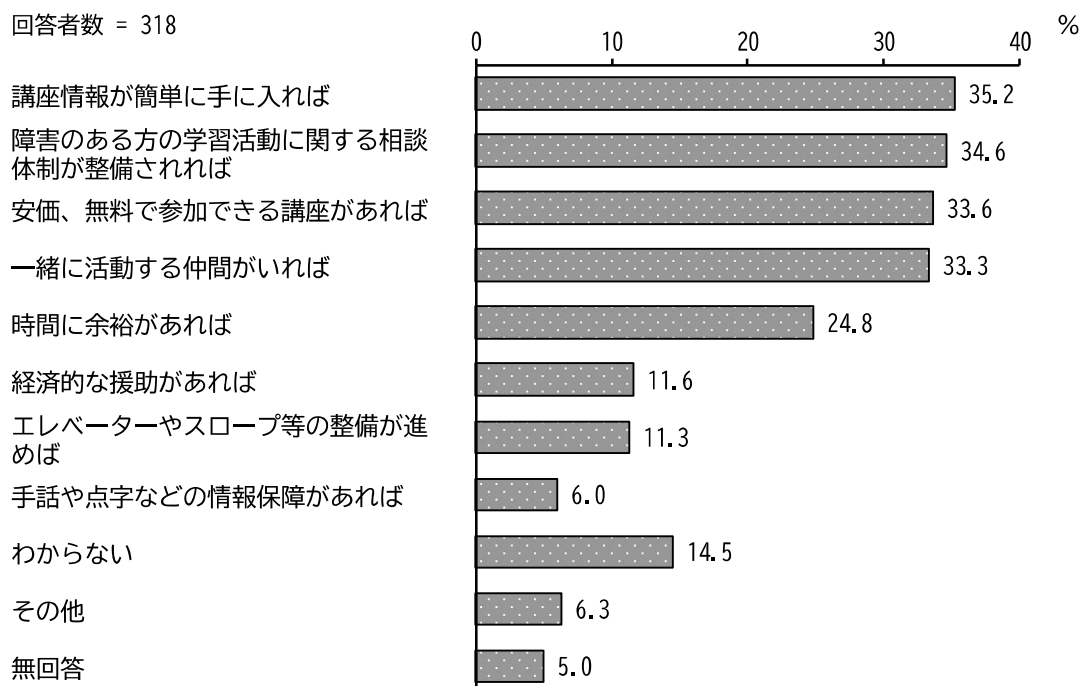
単位 上段：件、下段：%

	回答者数	時間が取れない	一緒に活動する仲間がない	費用がかかる	施設にエレベーター、スロープ、多機能トイレ等が整備されていない
全 体	298 100.0	38 12.8	18 6.0	10 3.4	2 0.7
身体障害	164 100.0	25 15.2	7 4.3	3 1.8	2 1.2
知的障害	197 100.0	25 12.7	16 8.1	9 4.6	1 0.5
精神障害	5 100.0	- -	- -	- -	- -
難病	55 100.0	8 14.5	5 9.1	3 5.5	- -
無回答	5 100.0	2 40.0	- -	- -	- -

	手話や点字等の情報保障がない	どのような講座があるのか知らない	特に必要と感しない	その他	無回答
全 体	6 2.0	112 37.6	87 29.2	48 16.1	27 9.1
身体障害	6 3.7	58 35.4	50 30.5	27 16.5	15 9.1
知的障害	2 1.0	82 41.6	52 26.4	32 16.2	18 9.1
精神障害	- -	2 40.0	2 40.0	- -	1 20.0
難病	2 3.6	24 43.6	18 32.7	9 16.4	2 3.6
無回答	- -	2 40.0	1 20.0	- -	- -

問 97 今後、障害のある方が、趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座の受講を、より多く行うためには、どのようになればいいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「講座情報が簡単に手に入れば」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「障害のある方の学習活動に関する相談体制が整備されれば」の割合が 34.6%、「安価、無料で参加できる講座があれば」の割合が 33.6%となっています。



【障害種別】

単位 上段：件、下段：%

	回答者数	時間に余裕があれば	一緒に活動する仲間がいれば	安価、無料で参加できる講座があれば	経済的な援助があれば	エレベーターやスロープ等の整備が進めば
全 体	318 100.0	79 24.8	106 33.3	107 33.6	37 11.6	36 11.3
身体障害	175 100.0	47 26.9	57 32.6	56 32.0	17 9.7	32 18.3
知的障害	206 100.0	53 25.7	71 34.5	73 35.4	24 11.7	20 9.7
精神障害	5 100.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	- -
難病	58 100.0	13 22.4	20 34.5	23 39.7	10 17.2	12 20.7
無回答	5 100.0	1 20.0	- -	4 80.0	2 40.0	- -

	手話や点字などの情報保障があれば	講座情報が簡単に手に入れば	障害のある方の学習活動に関する相談体制が整備されれば	わからない	その他	無回答
全 体	19 6.0	112 35.2	110 34.6	46 14.5	20 6.3	16 5.0
身体障害	14 8.0	66 37.7	59 33.7	27 15.4	9 5.1	7 4.0
知的障害	9 4.4	70 34.0	79 38.3	26 12.6	19 9.2	12 5.8
精神障害	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	- -	- -
難病	2 3.4	25 43.1	26 44.8	7 12.1	2 3.4	1 1.7
無回答	1 20.0	2 40.0	1 20.0	- -	- -	- -

## (14) 自由意見

障害福祉サービスや行政の取組について、何かご意見やご要望がありましたら、なんでも書いてください。

全部で 132 件の意見がありました。

	分類	件数	割合 (%)
1	福祉サービス	39	29.6
2	医療・健康	6	4.6
3	生活環境	4	3.0
4	雇用・就労	2	1.5
5	将来について	19	14.4
6	経済事情・経済的支援	16	12.1
7	行政・制度	38	28.8
8	その他	8	6.0
合計		132	100.0

◆意見の概要 ※紙面の都合により、趣旨を損なわない範囲で意見やその内容を変更している場合があります。

### ①福祉サービス

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
放課後デイサービスの空きがないと聞いているため、就学後に発達支援の相談をできる場所がないと思うと不安。就学後の方がさらにいろいろな問題に直面すると思うので、放課後デイサービスの数をもっと充実してほしい。	知的障害	4	男性	家族
放課後のデイサービスの利用のため、相談支援事務所を利用しているが何もしてくれない。 ・通所先を探すのを手伝ってもらえるとは知らなかった。完全に保護者が自分で探さねばならず大変。 ・本人に一度も会ったことがないのに支援計画を立てることに疑問を感じていたか、他事業所では定期的に面談を行っている聞いてびっくりした。 他を知らないのかとそうものかと思っていたが、友人や通所事業所の先生におかしいと指摘されておどろいた。変更すれば良い話だが、事業所によってサービスの質にあまりに差があるのはおかしいと思う。	知的障害	10	男性	家族
今まで千葉市の障害福祉サービス等にお世話になってきてとても感謝しております。私（母親）の場合ですが、子どもが0～5歳くらいが病気、発達ともに不安で大変な時期でとても孤独を感じ、入退院を繰り返したり、実質的にも、心配もつきず、精神的においつめられ、大方な時期で、よくやってこれたと思う時期でした。相談をしたいけど、どこに相談すればいいか、相談したところでどうなんだろうと思ってしまいました。決して表面的ではなく、親身に相談を受けられる所があればいいと思います。	身体障害 知的障害	7	男性	家族

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
○18才以降の相談窓口がわからない。 ○今、保険に入っていないのですが、何に入って良いかわからない。	知的障害	17	男性	家族
デイサービスや、生活介護事業者を探すのに、知的なのか肢体なのか 医りよ的ケアができるかどうかの表示一覧がほしいです。	身体障害 知的障害	15	女性	家族
子供が難聴のため、ろう学校へ療育していますが、幼稚園（3才～） になると、常に親も子供と療育へ参加することとなります。そのため、 平日の日中は働くことが困難になる（短時間でも働いてる方もいるら しいですが…）ので、3才～は療育へ通うことが難しいのが現状です。 上記の親の負担がへるといいな、と思います。	身体障害	0	男性	家族
どのような福祉サービスを受けられるのか、相談したい場合など、知 らなければ誰も教えてもらえないままになってしまう事が多いと感じて います。障害を持った人は少数のため、情報が手に入りにくいので す。相談支援専門員も見つからないので本当に困った時はどうしたら 良いのか、どこに相談すべきなのか分かりません。	身体障害	3	男性	家族
移動支援を通学通所にも利用できるようにしていただきたいです。送 迎のない児童発達支援施設に子を通わせるため、新卒から勤めていた 仕事を辞め、平日送迎をしています。来年から特別支援学校に通うこ とになりましたが、自宅から学校が近いので、スクールバスが使えず、 毎日送迎が必要となります。学校の開始時間が遅いため、仕事をまた 始めたいと思っても、時間に制約があり、困っています。障害児がい ても働きたいと思っている方はたくさんいらっしゃると思いますが、 何卒ご検討のほどお願い申し上げます。	知的障害	6	男性	家族
・親（特に母親）が障害児を育てることのストレスは大きいと思いま す。早期療育のためにも、専門職（心理士、ST・OT・PTの療法 士、相談員など）の人材確保、賃金UPをお願いしたいです。“お金 とヒト”の確保が可能であれば、療育施設や病院、保育所、幼稚園な どで、母親が気軽に相談やペアプロ、ペアトレを受けられるような体 制を整えていただきたいです。（既にやって下さっていると感じてい ますがさらに…）専門職でない方々（保育所職員や行政の窓口担当の 方）も、研修をできる時間的余裕（機会）を作っただけ、まずは 「知って」「聞いて」いただきたいです。“愚痴”を聞いてもらえるだ けで、救われます。いつも、色々と助けていただき、感謝しております。 BIG LOVE	身体障害 知的障害	6	男性	家族

## ②医療・健康について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
エリア的にも障害を診てくれる病院も少ない。	知的障害	13	男性	家族
・月に1回以上は都内のかかりつけ医に通院しているので、小児慢性の制度で、自己負担限度額までの負担額で本当に助かっています。 ・今はこの制度でだいぶ経済的負担もおさえられています。年齢的に受けられなくなった時(何歳までなのか今、調べられていませんが…)どうなるのか不安。 ・スポーツ(身体を動かす)したいと思っているが、内部障害なので、障害のある方専用のスポーツを選ぶべきなのかそうでない方を選ぶのか迷うのが現状。	身体障害	6	男性	家族
医療機関でOTやRT STが少なく、なかなか支援がうけづらい。学校でも、OT、PT、STをおいてもらいたい。	知的障害	7	男性	家族
・夜間の訪問看護制度について…医療的ケア(気管切開や導尿等)があると、夜間のケアで寝不足が続いてしまうことがあります。入院や短期入所という手段のみならず、看護師に夜間帯のケアを代わっていただく制度サービスがあると大変ありがたいです。最後に、いつも多くの障害福祉サービスに助けていただき、また保健福祉センターの方々には真摯に対応いただき、大変感謝しております。ありがとうございます。	身体障害	1	男性	家族

## ③生活環境について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
・幼少期に健常の人達がどのような教育を受けていたかが障害理解へつながると思います。幼少期から障害のある方と過ごしていた健常者は障害者に偏った視線を向けることが少なく感じます。ノーマライゼーション教育がいかに大変なことかと思います。	身体障害 知的障害	13	女性	家族
健常者と障害者(児)が普段から、もっと関わりを持てる交流する場または、小さいうちから健常の子と障害のある子がまじって遊べるインクルーシブプレイパークを早く作って欲しい(市内に)	身体障害 知的障害	8	男性	家族

#### ④雇用・労働について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
聴覚障害がある人もない人もいろいろな障害がある人もその人達の例は様々でその人達に必要な事はその方々にしか理解できません。経済的に裕富であれば良いのですが景気に左右されてしまうので福祉サービスが色々あっても、追いついていかなくて家族が共倒れになってしまうようなケースが多々あると思います。障害があってもそれぞれに普通に働くことが出来て普通の賃金がもらえるようになれるいごこちの良い会社はないのでしょうか？福祉作業所も良いのですがきちんとその人を生かせる場所をそれぞれの学校等で早めに対応できると迷わなくていいのではないかと思います。なりたいものや働きたいと思える夢を障害があっても一諸に出来る場所が増えるといいなと切に思います。子供が夢をもつことが許されなくなってしまう。聴覚の居場所が少ない気がします。	身体障害 知的障害	14	女性	本人
○障害の程度によるが、就労先の企業数を増やし、簡単なことからでもいいので、社会参加をよりしやすくしてほしい	知的障害	9	女性	家族

#### ⑤将来について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
福祉サービスなど、情報はこちらが動かないと全く入ってこないため年齢が上がるにつれ不安になる。行政から情報をもっと頂けると助かる。又、同じ障害をもつ先輩ママたちと交流して、今やっておいた方が良いこと準備しておくこと、これからのことなど情報交換できる場がもっともっと増えてほしい。エリア的にも高等部を卒業した後の施設（事業所）が少なく不安である。もう少し数を増やしてほしい。情報もほしい。	知的障害	13	男性	家族
障害者施設（高等部卒業後）が少ないと思います。卒業後、行くところがあるか不安、短期入所、入所施設も充実させてほしいです。もし、自分が、世話できなくなったら、どうなるかと思うと、不安です。障害のある子供達が、安心して、外で遊べる場所が、ないなと思います。もっと外で、ウォーカーに集って、歩き周れたら、楽しいのに、座位がとれなくても、あそべる施設があったら楽しいのに…と思います。	身体障害	16	男性	家族
本人が現在中学1年生です。現在特別支援学校に通っています。高等部まで通いたいと思っています。その後、卒業した後がとても心配です。卒業後は生活介護の事業所にお世話になりたいと思っているのですが、毎年先輩方が、入所する際（入所先を探す）困難な状況を聞いています。少しずつ事業所が増えているとは思っていますが、安心、安全な事業所が増えて、暗い気持ち（探すことが大変）ではなく明るい気持ちで、今後、まだまだこれからの本人の人生を楽しめる事業所を探したいと思える環境になることを希望します。	身体障害 知的障害	12	男性	家族



意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
美浜区在住です。学校卒業後は通所施設（生活介護）に通いたいと希望していますが自宅近くに受け入れてくれる事業所が少なく、（他区は多いように思います）将来にとても不安を感じています。介護者の身体的負担も大きく、毎日の送迎をこれからずっと続けていくのも不安です。なるべく早い時期に近隣で通所→短期入所→入所と段階を踏んでいける施設ができることを希望しています。よろしくお願ひします。	身体障害 知的障害	16	男性	家族
・県営、市営に当選しやすくしてほしい。・高等部卒業後の通所施設が今の時点で千葉市で探すのはむずかしいと言われている為、本当に不安です。	身体障害 知的障害	14	女性	家族

### ⑥経済事情・経済的支援について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
療育手帳B-1、障害手帳6級ですが、昨年てんかん（重積タイプ）を発症し申請すれば精神手帳も可かと思ひます。ADS、ADHDもあり、年齢と共に遂に支援しづらくなり、本当にくるしい毎日です。手帳区分上はいずれも重度ではないのですが、知的・身体・情緒、全にハンディがあるので総合的には重度と同様それ以上だと感じています。判断能力そのものはある程度あつても、それを落ちついて使いこなすことができません。例えば、信号は青で渡る、と分かつていても、落ちついて信号を見ていることができない（ADHD）、見るのに時間がかかる（身障）と言つた具合です。本人の支援の為介助者（母）は正社員を辞め、世帯収入は半分になり、また夫の収入もさらに下がつてしまい、とても将来が不安。なのに、福祉的なサービス（金銭的援助）は重度の方よりも手薄い印象です。ひとつひとつの判定ではなく総合的に障害の程度＝支援の必要性を測つて頂き、支えて頂ければ、と存じます。	身体障害 知的障害	17	男性	家族
うちは、母子家庭です。母1人、障害児の娘1人の2人家族です。特別支援学校に通つています。母はパートで働いていますが、働ける時間が短かく、収入がとても少ないです。車イスの子供なので、自家用車は必要。車の維持（保険や車検）が本当に大変です。生活保護にはなりたくないの、なんとか頑張つていますが…ぎりぎりの生活です。もう少し、経済的な援助があると良いのですが。これが、学校卒業後もずっと続くのか、と思つと、将来は不安しかありません。	身体障害	13	女性	家族
特別児童扶養手当の所得制限を廃止、又は希望制にしてほしい。障害のある子を育てるには、何かと本当にお金がかかる。装具用の靴の値段がとにかく高い。装具のように保険対象にしてほしい。装具用の靴は7000～8000円する。学校で室内用、外ばき用、雨でぬれた時のかえの3足用意するのに約2万5000円。全て自腹。成長にともない靴も買いかえる。	身体障害	8	男性	家族

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
・おむつ業者が、とても高いです。スーパーで買えるといいのに！	身体障害 知的障害	16	女性	家族
息子は3才から発達障害です。手当を受給してありますが収入にかんけいなく手当をもらえるようにしてほしい。それからサポートマークももうすこし色々な人に知られるようにしてもらいたい！手当もいただけるのはありがたいのですがもうすこし生活全ばんでいろいろな補助などがあるとたすかります！私も納税するがわですがもっと子どもたちのために税金も正しくつかっていただきたい身体的な障害ではなくても大変なことって沢山あるんです！！よろしくおねがいします。	知的障害	6	男性	家族

### ⑦行政・制度について

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
障害者が外出するのは、色々と困難な事が多く外出をちゅうちょしてしまいます。私たち障害者も勇気を持って外出しないといけないのですが、障害者が障害のない人と一緒に参加できるものがあれば、障害者への理解も進み差別的な感情も薄れていくかと思しますので、そのような行政の取組みに期待しています。	身体障害	15	女性	家族
療育センターや小学校の先生が口をそろえて千葉県（千葉市）は療育に関する所が他県より低いと言っている。センターの数も少ないと言われていました。	精神障害	7	男性	家族
障害のある子をつれて、何度も申請するために役所へ行くのが本当につらい。なぜ、体が動かしづらいのに「来てください」というのかがなぞです。	身体障害	2	女性	家族
○障害、性別、人種等で人やサービスを分ける発想でなく、どんな人でも困っている時に相談し、必要な福祉サービスにつながれるしくみがあると良いと思います。○特に幼少期から障害の有無で生きる場、学校を分けることは、その後分段の社会を産みます。障害の有無で分けなくて、同じ学校・同じ教室で子らも達と一緒に育つインクルーシブ教育は、インクルーシブな社会の入口だと感じます。障害のある子の親が特別支援を選ばず。地域の普通学級でも必要なサポート（医療も）を受けられるようにしてほしいです。千葉市は保護者が望めばできるのに、知らず特支に行く子が多いです（というかほとんど皆）。	知的障害	15	男性	家族

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
重度の障害をもつ子を育てる親が、子の就学後もフルタイムで働けるようなサービスがあればいいのにな…と思っています。	身体障害 知的障害	5	男性	家族
障害のある人もない人もあたり前に生活できる社会にして欲しい。必要な人に必要なサービスが受けられて、マイノリティも差別もなく、皆が受け入れられる様な世の中になる事を願っています。障害者本人や家族はもう当たり前の事でも、やはり他人には分からない事、知らない事が多い。もっともっとそういう人がいるんだと、いろんな人がいるんだと、子供の頃から知って、見て、接していけば、今よりもう少し、優しい世の中になるのでは…と思っています。そのための方法にも行政には力を入れて欲しい。	身体障害	2	男性	家族
無料送迎などあるとうれしい	身体障害 知的障害	17	女性	家族

### ⑧その他

意見	障害の区分	年齢	性別	回答者
同じような障害をもっているもの同士で連絡を取りあえるような場を設けてほしい	身体障害	5	男性	家族

